

平成 28 年度「横手市まちづくりアンケート」
の調査結果について

1 調査概要

■目的

第 2 次横手市総合計画の進行管理と行政評価制度の導入による新たな行財政マネジメントサイクルの一環として、総合計画に位置付けられている各施策の成果や達成の度合い、また、市民からみた各施策の重要度・満足度の把握を行う。

■実施期間 平成 28 年 6 月 29 日（水）発送 ～ 7 月 20 日（水）回答締め切り

■調査方法 調査・回答ともに郵送による

■調査内容

- ① 総合計画の各施策の達成度や施策を構成する事業の効果を図るため、施策に関連する市民の「行動や意識、感じ方」を調査した。（最大 39 問）
- ② 総合計画体系を基に、市が取り組んだ個々の施策に関する市民の重要度や満足度を調査した。（重要度、満足度 各 34 問ずつ）

■アンケートの対象

横手市に住む 18 歳以上（平成 28 年 6 月 9 日現在）の市民の皆様から、3,000 人を無作為抽出いたしました。

■回答率

種別	発送数	回答数	回答率
調査内容①	3,000 人	1,507 人	50.2%
調査内容②	3,000 人	1,251 人	41.7%

2 回答者属性

(調査内容①の属性とします。端数調整のため、計が100%にならない場合があります。)

イ. 性別 (n=1,507)

男 性	692 人	45.9%
女 性	801 人	53.2%
無回答・重回答	14 人	0.9%

ロ. 年齢 (n=1,507)

10 歳代	47 人	3.1%
20 歳代	94 人	6.2%
30 歳代	152 人	10.1%
40 歳代	196 人	13.0%
50 歳代	346 人	23.0%
60 歳代	444 人	29.5%
70 歳代以上	217 人	14.4%
無回答・重回答	11 人	0.0%

ハ. 居住地域 (n=1,507)

横手	576 人	38.2%
増田	122 人	8.1%
平鹿	208 人	13.8%
雄物川	141 人	9.4%
大森	100 人	6.6%
十文字	189 人	12.5%
山内	64 人	4.2%
大雄	89 人	5.9%
無回答・重回答	18 人	1.2%

二. 職業 (n=1,507)

農林業	自営業	会社員	公務員、団体職員	パート・アルバイト
167 人	125 人	409 人	124 人	185 人
11.1%	8.3%	27.1%	8.2%	12.3%

専業主婦(夫)	学生	無職	その他	無回答・重回答
179 人	48 人	226 人	13 人	31 人
11.9%	3.2%	15.0%	0.9%	2.1%

ホ. 家族構成 (n=1,507)

①世帯形態

単身 (一人暮らし)	88 人	5.8%
夫婦のみ	307 人	20.4%
二世帯同居 (あなたが子の時)	354 人	23.5%
二世帯同居 (あなたが親の時)	359 人	23.8%
三世帯同居	324 人	21.5%
その他	36 人	2.4%
無回答・重回答	39 人	2.6%

②中学生以下の子どもの有無

いる	413 人	27.4%
いない	1,054 人	69.9%
無回答・重回答	40 人	2.7%

③65歳以上の方の有無

いる	989 人	65.6%
いない	487 人	32.3%
無回答・重回答	31 人	2.1%

へ. 横手市での居住年数 (合併前の年数を含む)

1年未満	18 人	1.2%
1~2年	13 人	0.9%
3~5年	31 人	2.1%
6~10年	41 人	2.7%
11~20年	162 人	10.7%
21年以上	1,226 人	81.4%
無回答・重回答	16 人	1.1%

2 調査結果①（端数調整のため、計が100%にならない場合があります。）

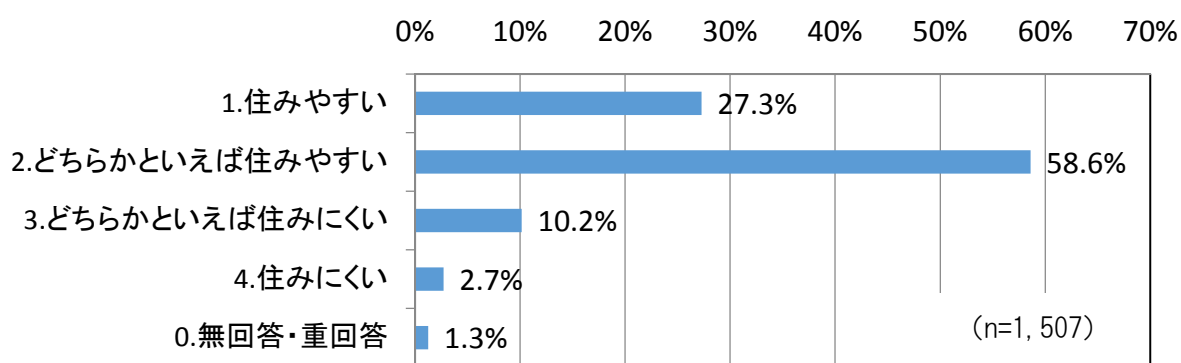
■定住意向①（住みよさ）

横手市が「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が86%

問1. あなたは、横手市が住みやすいまちだと思いますか。（○はひとつ）

横手市の住みやすさについては、「住みやすい」（27.3%）、「どちらかといえば住みやすい」（58.6%）となり、全体の85.9%を占めた。

一方、「住みにくい」「どちらかといえば住みにくい」は、全体の12.9%となった。



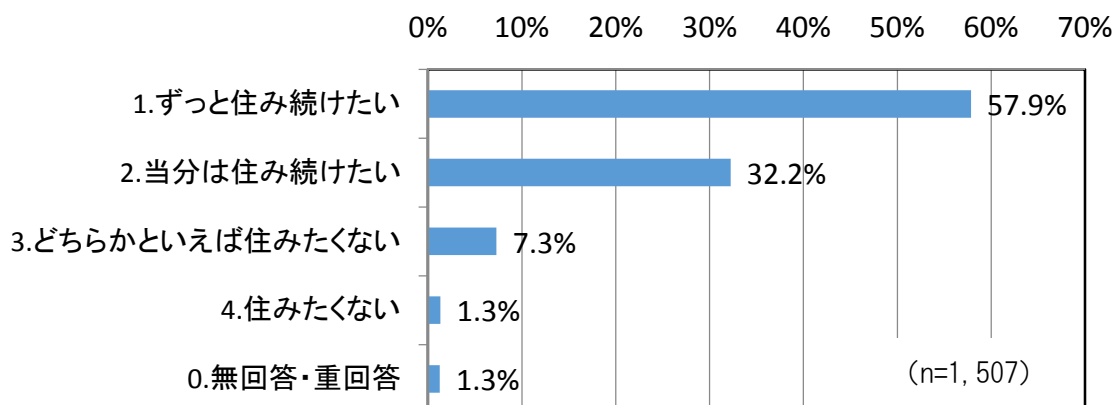
■定住意向②（将来の定住意向）

横手市に「ずっと住み続けたい」「当分は住み続けたい」が約90%

問2. あなたは、これからも横手市に住み続けたいと思いますか。（○はひとつ）

今後の定住意向については、「ずっと住み続けたい」（57.9%）、「当分は住み続けたい」（32.2%）となり、全体の90.1%を占めた。

一方、「どちらかといえば住みたくない」「住みたくない」は、8.6%と少数である。



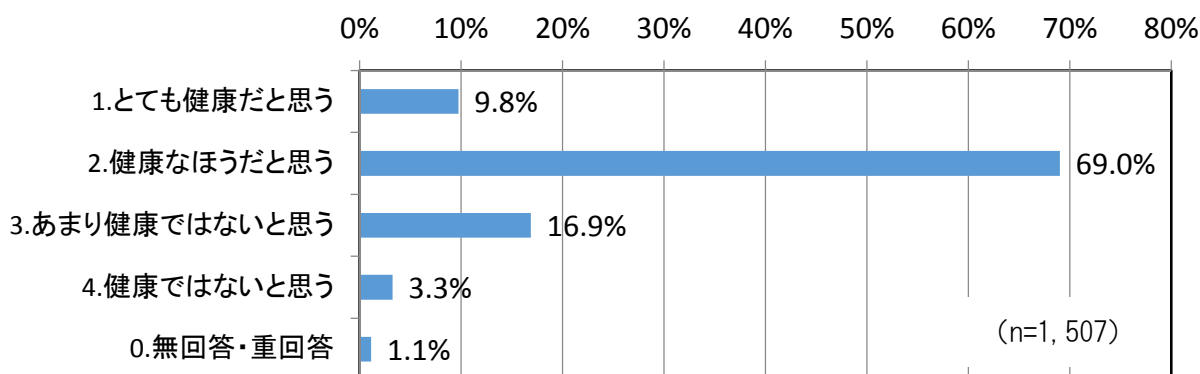
■健康について①

「自分は健康だ」と思う市民が約79%

問3. あなたは普段、健康だと思いますか。(○はひとつ)

自分の健康については、「とても健康だと思う」(9.8%)、「健康なほうだと思う」(69.0%)となり、全体の78.8%を占めた。

一方、「あまり健康でないと思う」「健康ではないと思う」は、全体の20.2%となった。

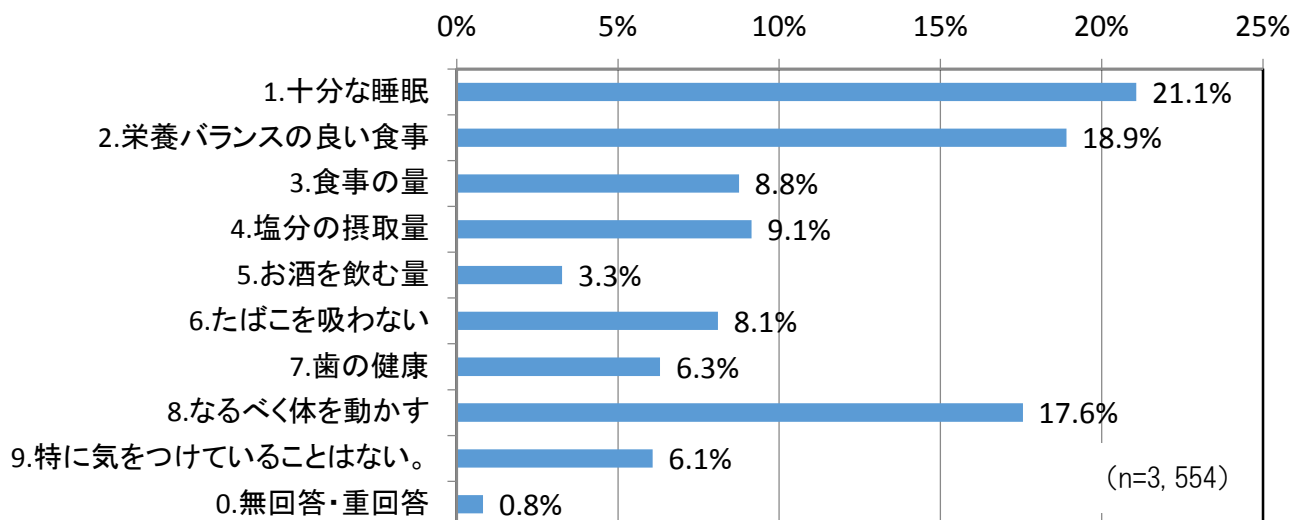


■健康について②

健康のために市民が注意していることトップ3は、「睡眠」「栄養バランス」「運動」

問4. あなたは、健康のため、特に気をつけていることがありますか。(○は3つまで)

健康のため、特に気をつけていることは、「十分な睡眠」(21.1%)、「栄養バランスの良い食事」(18.9%)、「なるべく体を動かす」(17.6%)、「塩分の摂取量」(9.1%)、「食事の量」(8.8%)、「たばこ」(8.1%)の順となった。なお、「特に気をつけていることはない」が6.1%となった。

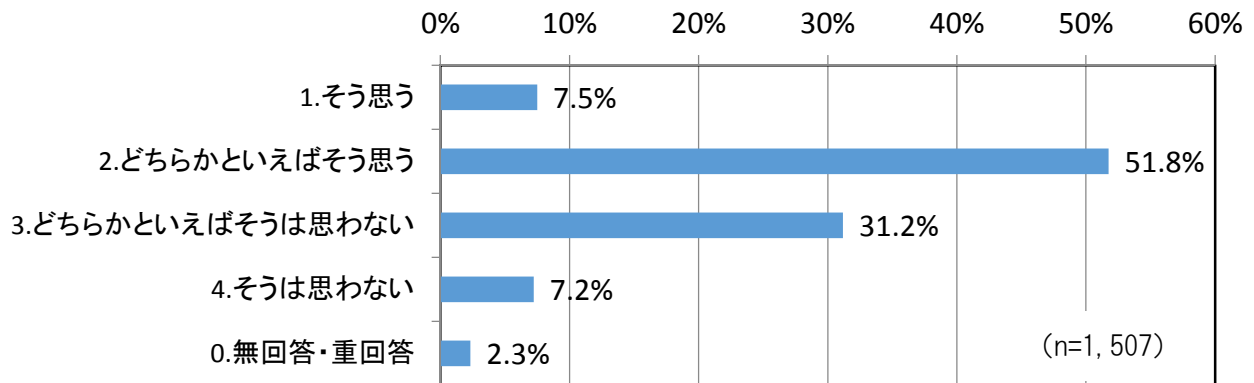


■市民が感じる障がい者との共生や理解の度合い

横手市は、障がいがある市民もいきいきと暮らせるまちになっていると思う市民は59%

問5. あなたは、横手市が、障がいがある人もいきいきと暮らすことのできるまちだと思いますか。(○はひとつ)

横手市は、障がい者がいきいきと暮らせるまちかどうか、については、「そう思う」(7.5%)、「どちらかといえばそう思う」(51.8%)となり、全体の59.3%となった。

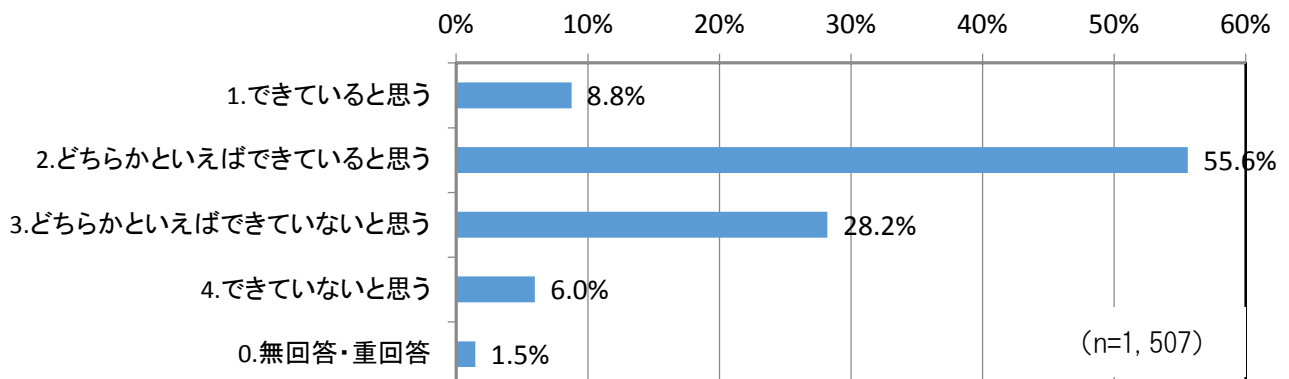


■市民が感じる高齢者への支えあい体制の充実さ

横手市は、高齢者への助け合いや支えあいの体制ができているまちであると思う市民は64%

問6. あなたは、横手市が、高齢者が安心して暮らすことのできるための地域での助け合い、支えあいの体制ができているまちだと思いますか。(○はひとつ)

高齢者に対する助け合いや支えあいの体制ができているまちかどうか、については、「できている」(8.8%)、「どちらかといえばできていると思う」(55.6%)となり、全体の64.4%となった。

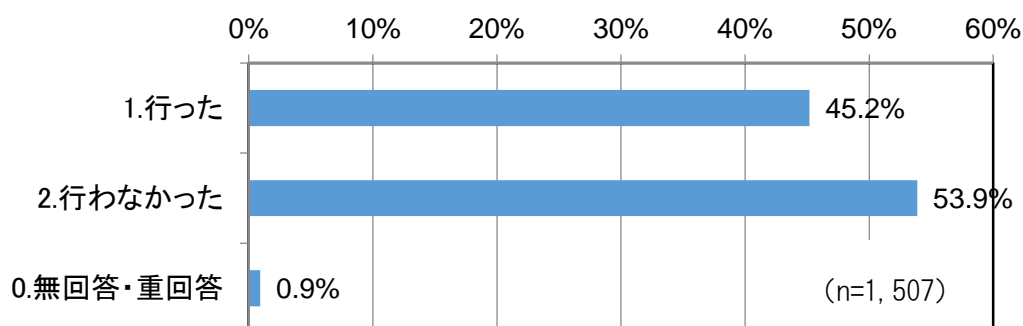


■ ボランティア活動への参加

過去1年の間にボランティア活動をした市民は45%

問7. あなたは、過去1年の間にボランティア活動を行いましたか。
 (有償・無償、個人・団体を問いません。地域での奉仕活動を含みます。)
 (○はひとつ)

ボランティア活動について、回答した市民のうち、過去1年の間にボランティア活動を行った方は45.2%、行わなかった方は53.9%となった。

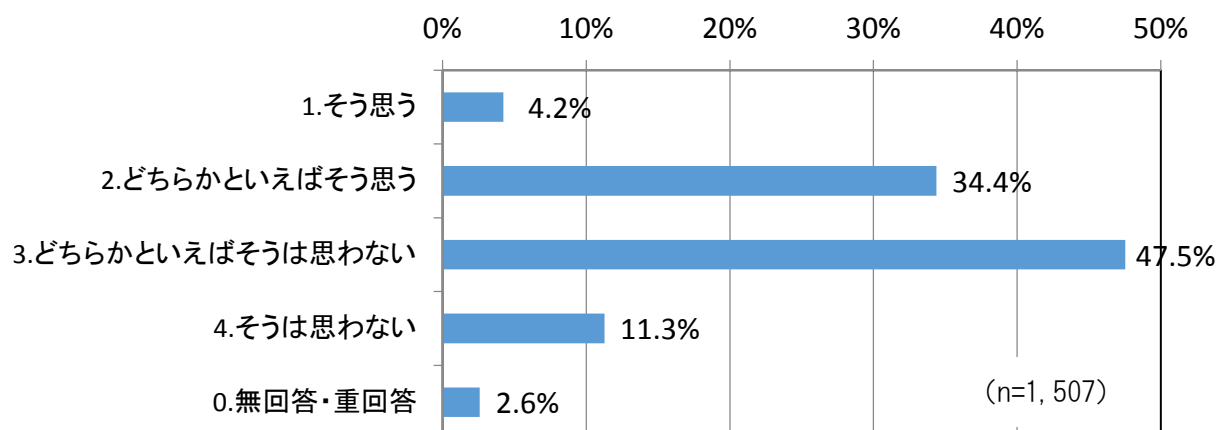


■ 市民が感じる若い世代への市の歴史や文化、産業に関する浸透度

市内の小中学生は、横手市の歴史や文化、産業について、あまりよく知らないと思う市民が59%

問8. あなたは、横手市の児童生徒が、横手市の歴史・文化・産業などについてよく知っていると思いますか。(○はひとつ)

市内小中学生は、横手市の歴史・文化・産業について、「よく知っていると思う」(4.2%)、「どちらかといえばそう思う」(34.4%)となり、全体では38.6%に留まっている。

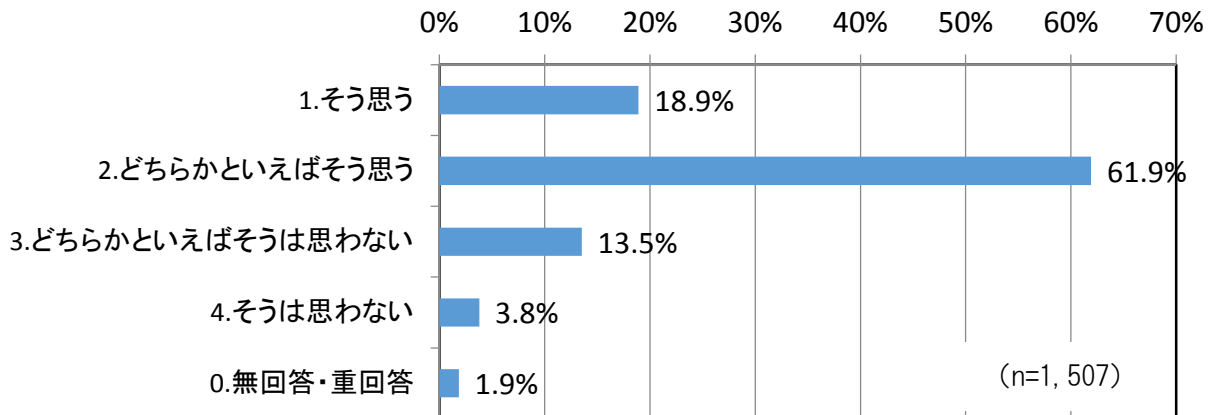


■市民が感じる小中学校の学校教育環境の充実さ

安全で安心な学校教育環境が整備されていると思う市民は80%

問9. あなたは、横手市の子どもたちにとって、安全・安心で充実した学校教育環境が整備されていると思いますか。（○はひとつ）

市内小中学校の教育環境については、回答した市民の80.8%が充実していると感じている。



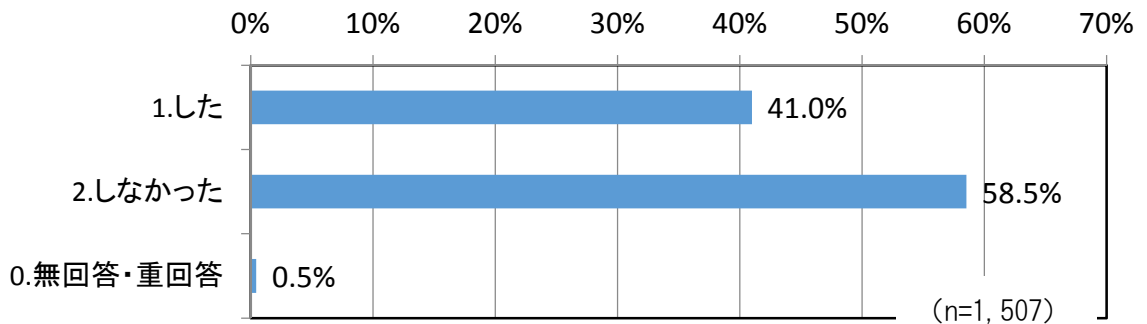
■スポーツや運動への親しみ①

過去1年の間に、競技活動をはじめ体力づくりや健康づくりのため、スポーツや運動を週1回以上した市民は、41%

問10. あなたは、過去1年の間に、健康づくり・体力づくり・競技力向上などのため、週1回以上なんらかのスポーツ（運動）（※）をしましたか。（○はひとつ）

※スポーツ（運動）… 勝敗や記録を競う競技のほか、ウォーキングや各種の体操、ヨガなど、健康・体力づくりのための運動も含む。

回答した市民の41.0%が、週1回以上スポーツや運動に親しんでいる。

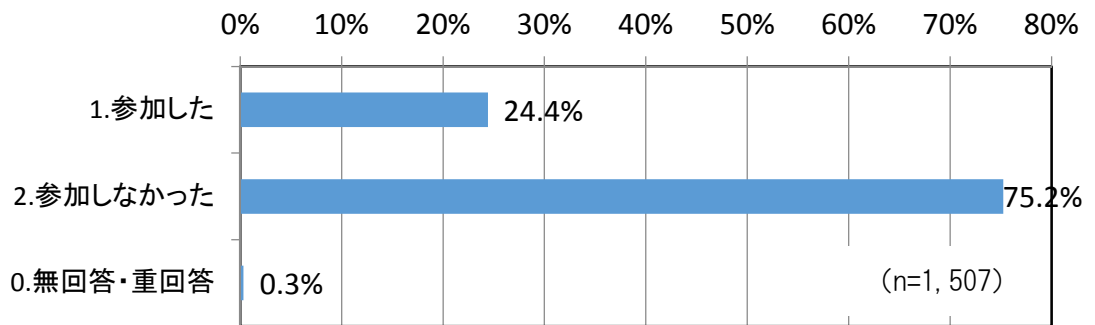


■スポーツや運動への親しみ②

過去1年の間に、なんらかのスポーツイベントに参加し、身体を動かした市民は、約25%

問11. あなたは、過去1年の間に、スポーツ教室やスポーツ大会、チャレンジデー等、ご自分が体を動かすスポーツイベントに参加したことがありますか。(市、NPO、民間、個人等、主催者の別は問いません。)
(○はひとつ)

過去1年の間に、なんらかのスポーツイベントに参加したと回答した市民は24.4%、行わなかったと回答した市民は75.2%となっている。

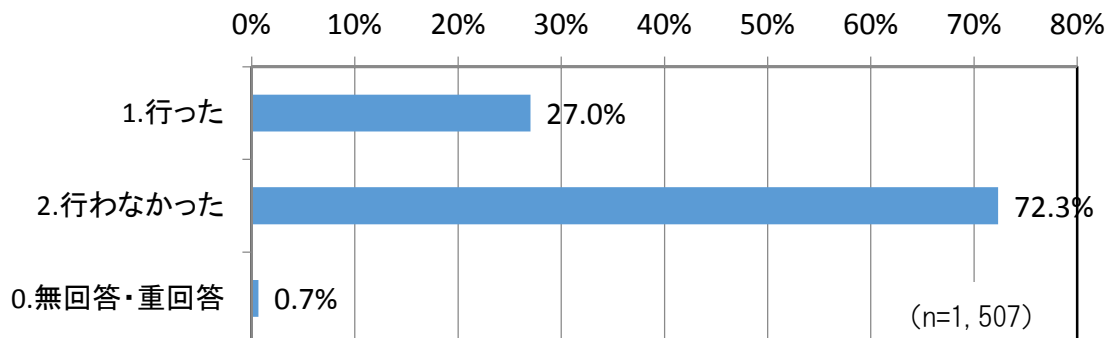


■生涯学習活動への参加

過去1年の間に生涯学習活動をした市民は、27%

問12. あなたは、過去1年の間に、生涯学習活動として、生活の向上や充実、職業上の能力開発、自己啓発などのため、市・NPO・民間・個人・サークルなどが行う講座や研修会に参加したり、個人で学習活動を行いましたか。(○はひとつ)

過去1年の間に、なんらかの生涯学習活動を行ったと回答した市民は27.0%、行わなかったと回答した市民は72.3%となっている。

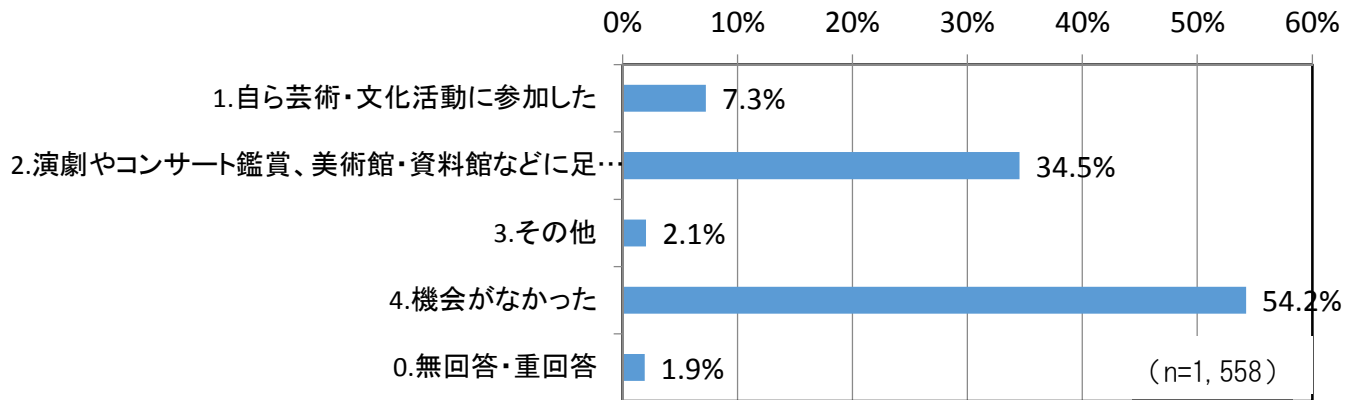


■ 芸術・文化への親しみ

過去1年の間に、市内での芸術や文化活動に参加、体験する機会があった市民は42%

問13. あなたは、過去1年の間に、市内で芸術・文化に触れる機会がありましたか。実際に体験した機会に○をつけてください。
(○はいくつでも可 ※「4」を選択した場合を除く)

過去1年の間に、市内でなんらかの芸術・文化活動に参加、体験したと回答した市民は全体で41.8%となった。内訳は「自ら芸術・文化活動に参加した」(7.3%)、「演劇やコンサート鑑賞、美術館・資料館などに足を運んだ」(34.5%)、「その他」(2.1%)となっている。その他の主な内訳は「学校行事による芸術発表会鑑賞、個人が主催するライブ活動、地域伝統行事への参加」など。



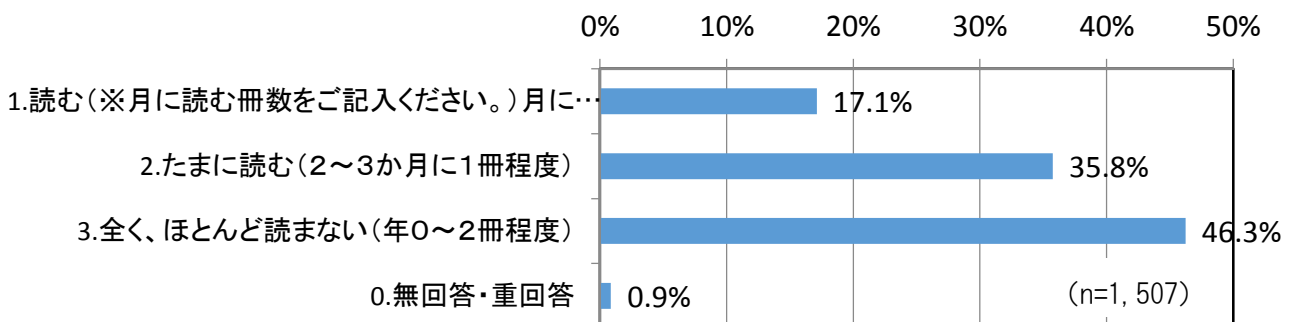
■ 読書活動の状況

過去1年の間で、月1冊以上本を読むと回答した市民は17%

問14. あなたは、本をどのくらい読みますか。(電子書籍含む) (○はひとつ)

過去1年の間に、「本を毎月1冊以上読む」と回答した市民は17.1%、「たまに読む(2~3か月に1冊程度)」は35.8%となった。また、「全く、ほとんど読まない(年0~2冊程度)」と回答した市民も半数近い46.3%となっている。

なお、「月に1冊以上読む」と回答した方の具体的な冊数については、月に1~5冊程度が多数であったが、中には、月に20冊(5人)や50冊(1人)と回答した方がいた。



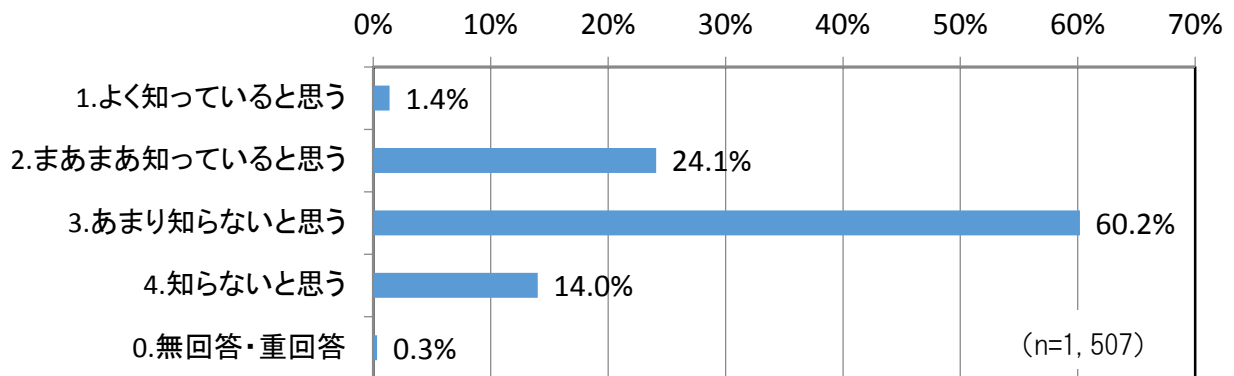
■郷土の歴史や文化財、伝統文化への親しみ

郷土の歴史や文化財、伝統文化を「あまり知らないと思う」と回答した市民は約6割

問15. あなたは、郷土の歴史・文化財・伝統文化をどのくらい知っていますか。
(○はひとつ)

自分が郷土の歴史や文化財、伝統文化を「よく知っていると思う」(1.4%)、「まあまあ知っていると思う」(24.1%)と回答した市民は、全体で25.5%となった。

一方で、「あまり知らないと思う」(60.2%)、「知らないと思う」(14.0%)と回答した市民は、あわせて74.2%となった。



■生涯学習活動、スポーツ活動、芸術文化活動に関する具体的な満足度

項目	現在の満足度 (%)				
	満足十分	どちらかといえば満足十分	どちらかといえば不満・不足	不満・不足	無回答・重回答
1 生涯学習活動の機会とその情報提供 (講座等の内容、活動場所など)	7.0%	58.7%	25.2%	3.7%	5.4%
2 生涯学習活動を行うことのできる施設 (公民館・交流センター等)の数や設備	11.5%	57.2%	22.2%	4.3%	5.1%
3 スポーツ大会やイベント、スポーツ教室への参加機会とその情報提供	7.8%	56.3%	25.8%	5.0%	5.0%
4 スポーツ施設の数や設備	9.2%	45.3%	31.9%	8.6%	5.0%
5 芸術・文化活動の機会とその情報提供	7.4%	53.4%	29.1%	5.2%	5.0%
6 芸術・文化施設(市民会館・資料館等)の数や設備	8.9%	50.7%	28.7%	7.2%	4.6%

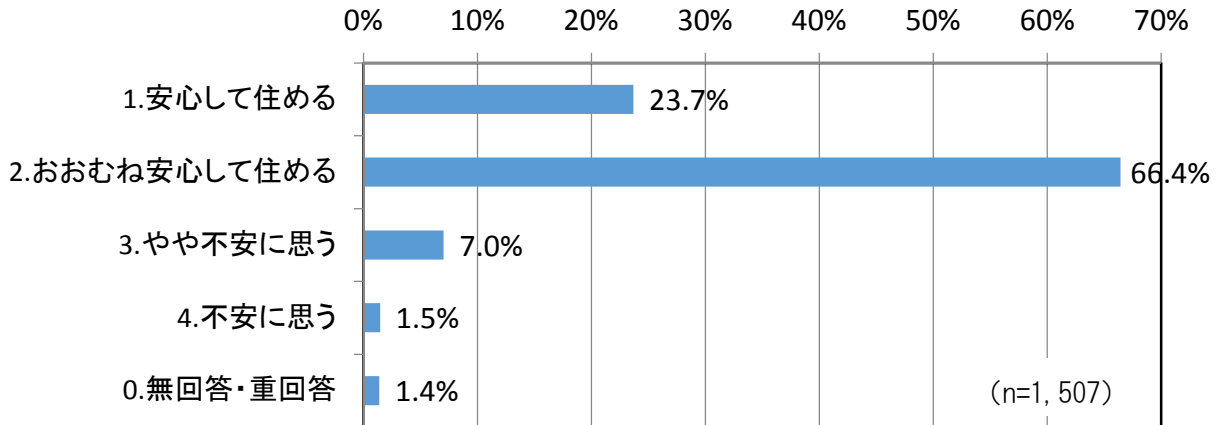
(n=1, 507)

■市民が感じる防犯等に関する安全・安心さ

横手市が事故や犯罪が少なく安心して住めると思う市民は90%にのぼる

問17. あなたは、横手市が、事故や犯罪が少なく安心して住めるまちだと思いますか。(○はひとつ)

横手市は、事故や犯罪が少なく安心して住めると回答した市民が90.1%となった。



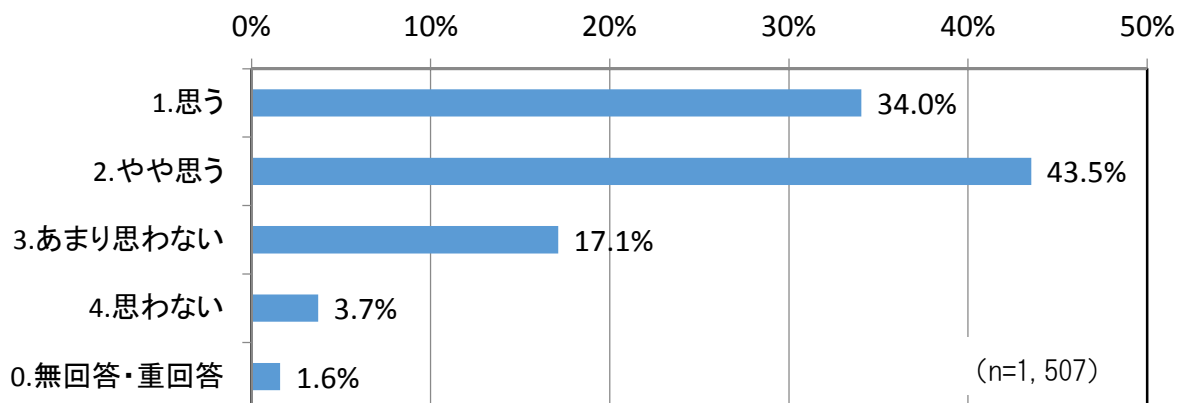
■市民が感じる生活環境の良しさ

自分の住む周辺は、清潔で衛生的な生活環境が確保されていると思う市民が78%

問18. あなたのお住まいの周辺は、清潔で衛生的な生活ができる環境になっていると思いますか。(○はひとつ)

自分の住む周辺は、清潔で衛生的な生活環境であると回答した市民は、「思う」、「やや思う」合計で77.5%となった。

なお、「あまり思わない」(17.1%)、「思わない」(3.7%)と回答した市民の中で、生活環境の何が問題か聞いたところ、多い順から「悪臭」、「空き地・空き家の管理状態」、「ペットの飼い方」となった。

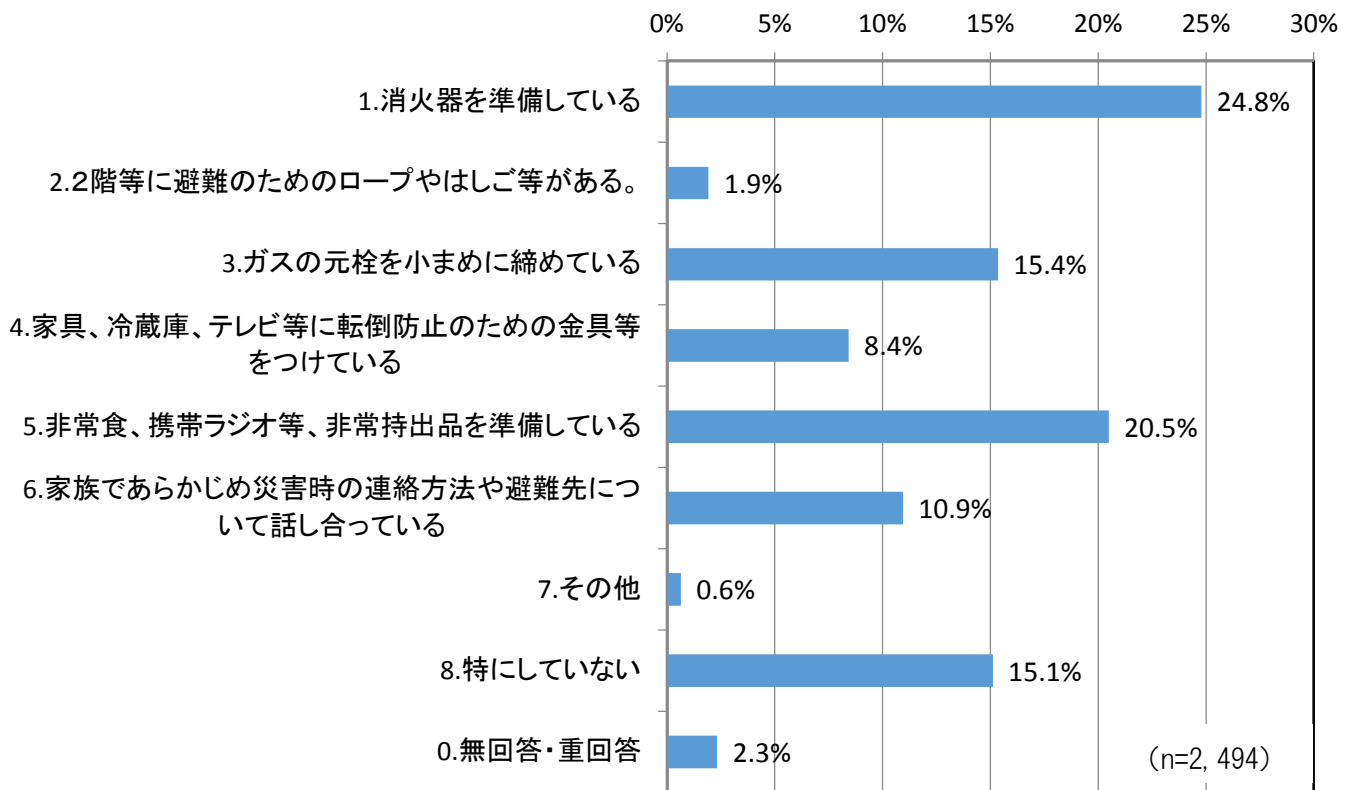


■災害への備え①

なんらかの災害への備えをしていると回答した市民は83%

問19. あなたは、災害に備えて、どのようなことをしていますか。
 (〇はいくつでも可 ※「8」を選択した場合を除く)

災害に備え、なんらかの対策をとっていると回答した市民は82.5%となった。
 対策の内容としては、多い順に「消火器を準備」(24.8%)、「非常持出品を準備」(20.5%)、
 「ガスの元栓を小まめに管理」(15.4%)となった。
 また、「特になにもしていない」は、全体の15.1%、「その他」(0.6%)では「発電機
 を準備している」が複数回答となった。

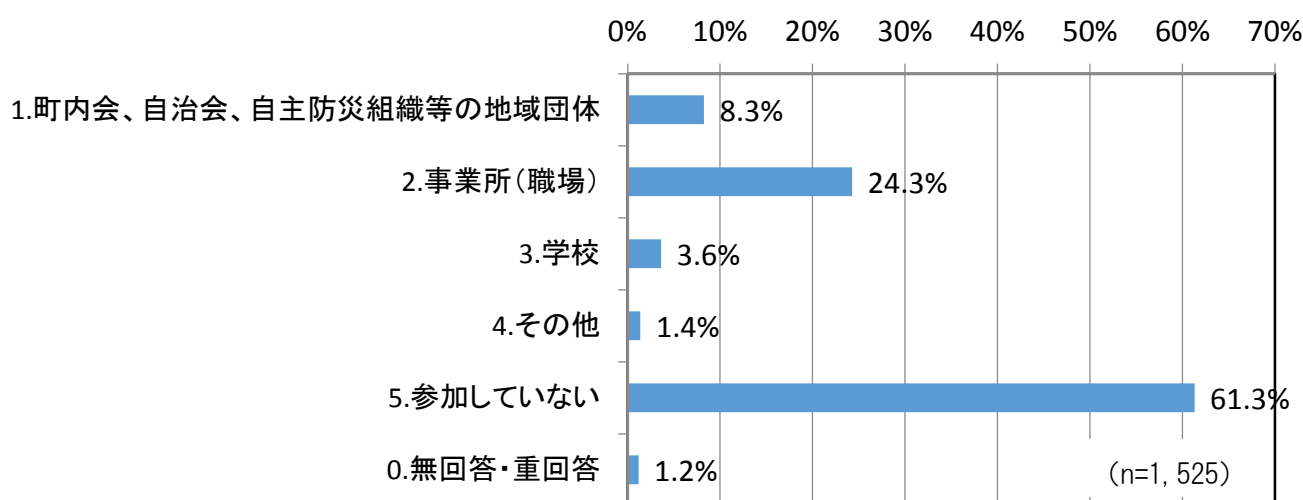


■災害への備え②

過去1年の間で、防災訓練に参加したと回答した市民は38%

問20. あなたは、過去1年の間に、どこで防災訓練に参加しましたか。
(○はいくつでも可 ※「4」を選択した場合を除く)

過去1年の間で、防災訓練に参加したと回答した市民は、全体の37.6%となった。参加の場所は、「事業所(職場)」が一番多く、参加したと回答した中で約6割を占める。また、「参加していない」は61.3%となった。

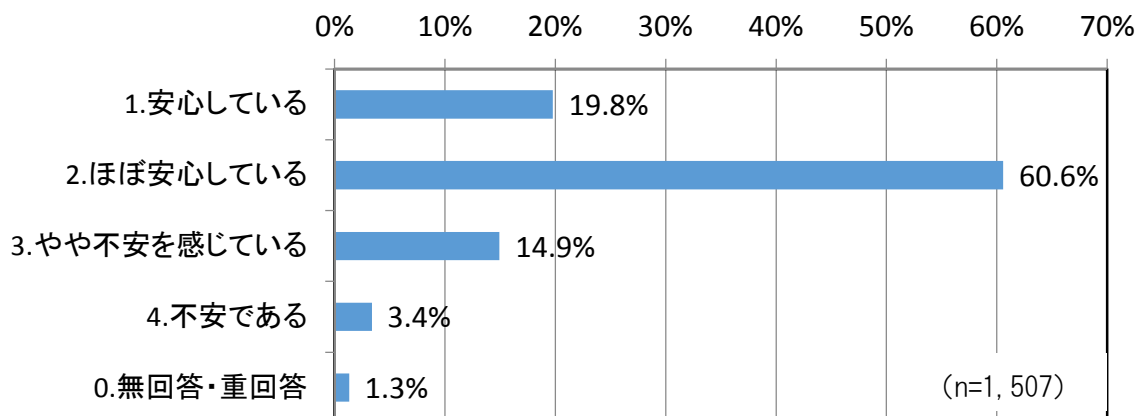


■市民が感じる消防や救急体制充の充実さ

自分の住む周辺の消防・救急体制について安心を感じていると回答した市民は80%

問21. お住まいの地域の消防・救急体制には、どのくらい安心できますか。
(○はひとつ)

自分の住む周辺の消防・救急体制に安心できると回答した市民は、「安心している」(19.8%)、「ほぼ安心している」(60.6%)となり、合計で80.4%となった。

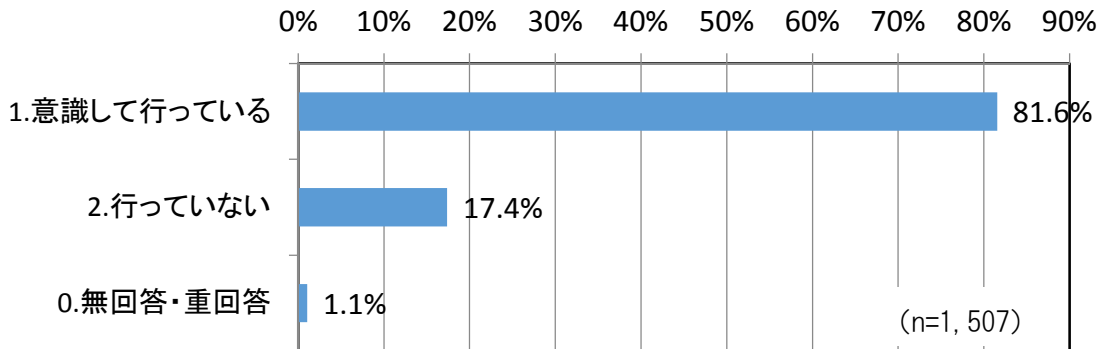


■環境にやさしい暮らしの実践①

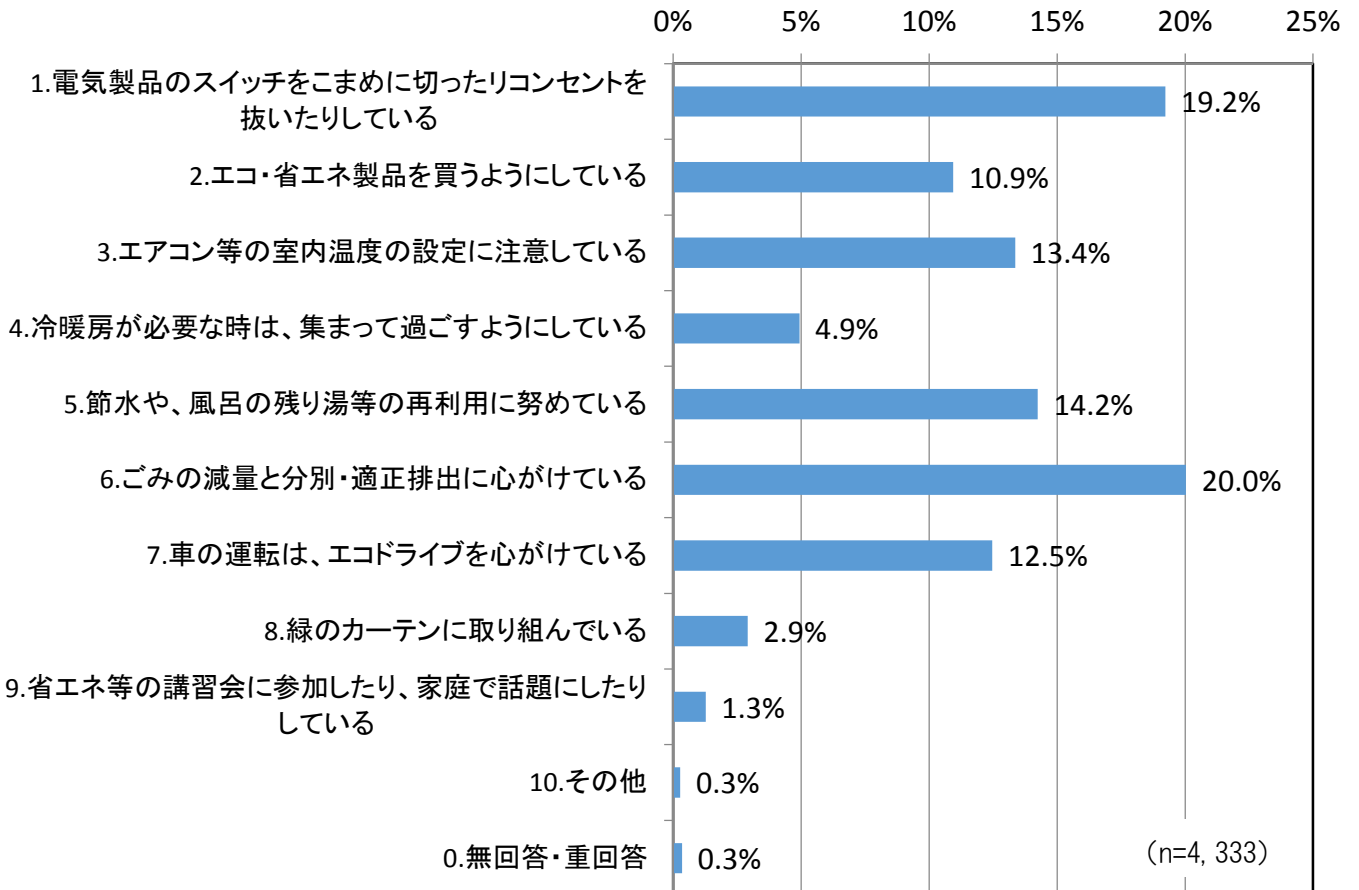
環境にやさしい暮らしや行動を実践していると回答した市民は82%

問22. あなたは、環境に負荷を与えないために、暮らしの中で環境に優しい行動を行っていますか。(○はひとつ)

環境にやさしい行動をしていると回答した市民は、全体の81.6%を占める。その具体的な行動内容としては、多い順から「ごみの減量と分別」(20.0%)、「電気製品のスイッチの小まめな管理」(19.2%)、「節水」(14.2%) などとなった。



「意識して行っている」と回答した市民が具体的にしていること。(複数回答)

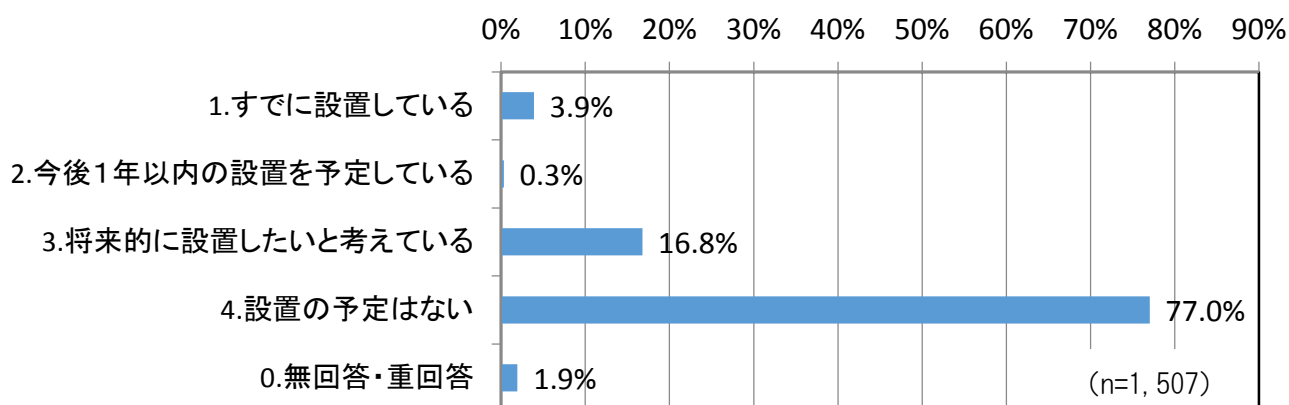


■環境にやさしい暮らしの実践②

なんらかの再生可能エネルギー設備を「設置している」、「設置を予定している」「将来的に設置したいと考えている」と回答した市民は21%

問23. あなたのご家庭では、再生可能エネルギー設備（※）について、設置または設置の予定がありますか。（○はひとつ）
 ※再生可能エネルギー設備…太陽光発電、風力発電、小水力発電等の発電設備や地中熱利用システム、木質ペレットストーブなど

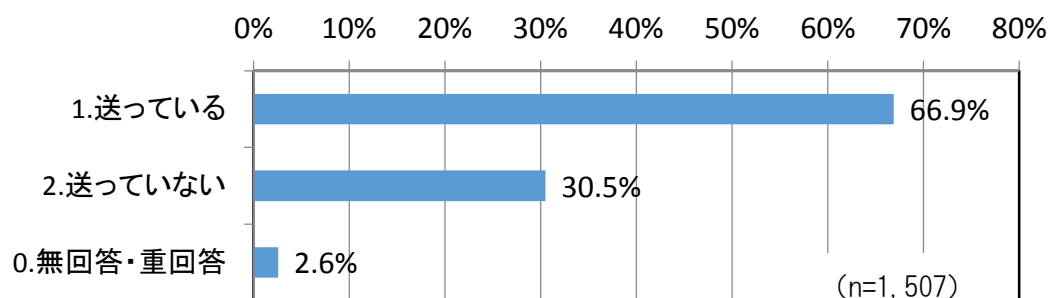
太陽光発電など再生可能エネルギー設備の設置意向については、「すでに設置」（3.9%）、「今後1年以内の設置を予定」（0.3%）、「将来的に設置したいと考えている」（16.8%）となり、全体で21.0%という回答結果となった。



■地産地消の実践

普段から「地産地消」を意識した生活を送っていると回答した市民は67%

問24. あなたは、普段から「地産地消（※）」を意識した生活を送っていますか。（○はひとつ）
 ※地産地消… 地元で生産されたものを地元で消費する取組み。地元の新鮮で、安心・安全な食材を提供し、生産者と消費者のコミュニケーション、地元の農林業や食に対する理解を深めようとするもの。



■日用品等の市内購買状況

選択肢8項目のうち、「衣料品」「靴・かばん」「家具」「書籍」が市内の大型複合施設で購入されている。

問25. あなたは、下記の品物等を主にどこで購入しますか。()内へ数字を1つずつ記入してください。

- () 食料品・飲料 () 日用品・生活雑貨 () 衣料品
 () 靴、かばん () 家具 () 家電製品
 () 書籍 () 外食

※次から1つ選んで、その番号を()の中に記入してください。

1. 市内の個人商店や小規模な専門店
2. 市内のスーパーマーケット
3. 市内の大型専門商業施設（ドラッグストア・DIYセンターなど含む）
4. 市内の大型複合商業施設（イオン、ラッキー、トラストなど）
5. 県内の他の市町村
6. 県外
7. 通信販売（インターネット・テレビショッピング・カタログ等）
8. その他（コンビニなど）

項目 (各項目:n=1, 507)	購入場所							
	1 店・小規模 個人商店	2 市内のスーパー マーケット	3 市内の大型専門 商業施設	4 市内の大型複合 商業施設	5 県内の他市町村	6 県外	7 通信販売	8 その他 (コンビニなど)
1 食料品・飲料	4.1%	65.9%	1.5%	22.4%	1.0%	0.2%	0.2%	1.5%
2 日用品・生活雑貨	2.8%	23.0%	34.7%	34.0%	1.0%	—	0.7%	0.3%
3 衣料品	7.2%	4.3%	6.1%	61.8%	6.0%	2.6%	8.2%	—
4 靴、かばん	9.5%	3.4%	6.2%	58.7%	6.1%	3.3%	8.3%	—
5 家具	11.7%	1.7%	23.0%	33.6%	15.3%	1.3%	5.6%	0.3%
6 家電製品	12.1%	1.0%	38.9%	30.7%	3.1%	0.2%	6.3%	0.1%
7 書籍	20.8%	2.8%	8.6%	42.9%	2.7%	0.4%	10.0%	4.2%
8 外食	47.5%	2.0%	2.2%	19.4%	15.3%	0.9%	0.2%	3.8%

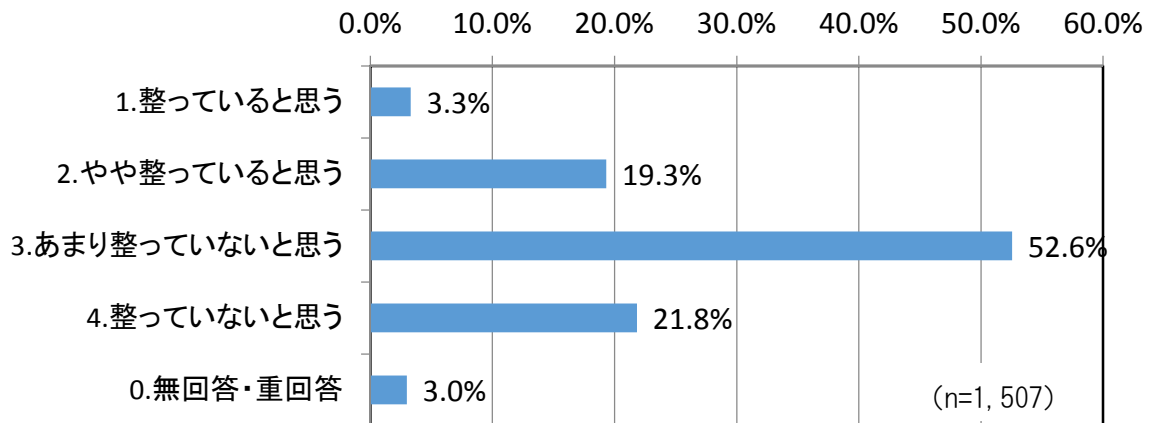
※網かけは、購入する場所が一番多数となったもの。

■市民が感じる就業環境の充実さ

市内の就業環境が整っていると回答した市民は23%

問26. あなたは、横手市が、市民の方が働きたいときに働ける就業環境が整っていると思いますか。(○はひとつ)

横手市の就業環境について、「整っていると思う」(3.3%)、「やや整っていると思う」(19.3%)となった。「あまり整っていない」と回答した市民が、全体の52.6%を占めている。



■市が行う雪対策事業に関する具体的な満足度

項目 (各項目:n=1, 507)	現在の満足度 (%)				
	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	無回答・ 重回答
1 (市道のうち) 幹線道路(※)の除排雪 ※主要集落を連結するなど、幅員の広い道路	21.2%	52.4%	18.1%	2.2%	1.6%
2 (市道のうち) 生活道路(※)の除排雪 ※幹線道路以外の道路	13.3%	43.3%	30.1%	2.2%	1.6%
3 歩道の除排雪	9.4%	43.3%	31.7%	2.0%	2.0%
4 大雪に関連する道路状況や除雪の情報 に関する情報提供	7.6%	42.2%	36.4%	2.1%	2.5%

※網かけは、一番多数となったもの。

■市が行う道路整備に関する具体的な満足度

項目 (各項目:n=1, 507)	現在の満足度 (%)				
	満足	どちらかと いえば満足	どちらかと いえば不満	不満	無回答・ 重回答
1 市内における自動車通行の円滑さ	15.9%	65.4%	13.9%	2.6%	2.2%
2 (市道のうち) 幹線道路(※)の整備状況 ※主要集落を連結するなど、幅員の広い道路	14.2%	66.2%	14.3%	3.2%	2.2%
3 (市道のうち) 生活道路(※)の整備状況 ※幹線道路以外の道路	10.6%	57.1%	25.9%	4.3%	2.0%
4 市道の交通安全対策 (カーブミラー、ガードレール、街路灯、 歩道や側溝の整備など)	7.2%	47.5%	33.9%	9.2%	2.1%

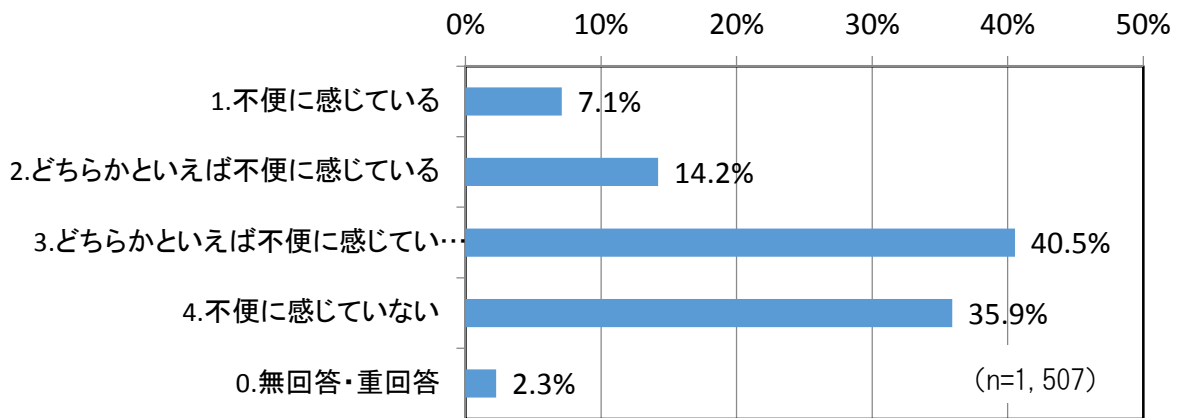
※網かけは、一番多数となったもの。

■移動手段の状況

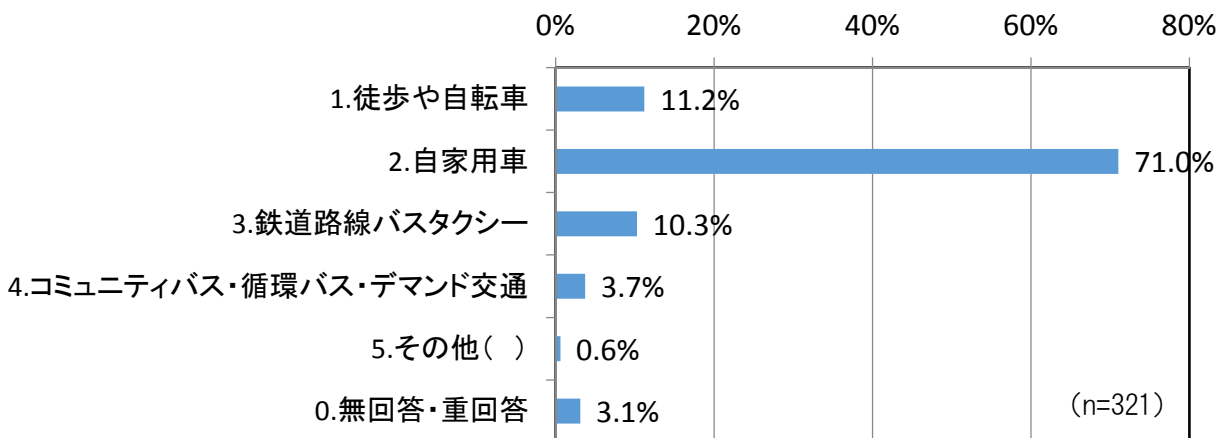
日常の移動に不便を感じていると回答した市民は21%

問29. あなたは、日常生活を送る上で、移動に不便を感じていますか。
(○はひとつ)

日常生活を送る上で、移動に不便を感じていると回答した市民は、全体の21.3%となった。また、「不便を感じている」「どちらかといえば不便を感じている」と回答した方の移動手段を伺ったところ、多い順に「自家用車」(71.0%)、「徒歩や自転車」(11.2%)、「鉄道・路線バス・タクシー」という順序になった。



「不便を感じている」「どちらかといえば不便を感じている」と回答した市民の主な交通手段



※コミュニティバス…平鹿・山内・大森(冬季のみ)地域で市が運行しているバス
 循環バス…横手地域で市街地を循環しているバス(よこまるくん)
 デマンド交通…利用する方の予約に応じて運行する乗合タクシー(のりあいくん)

■民間公共交通の具体的な満足度

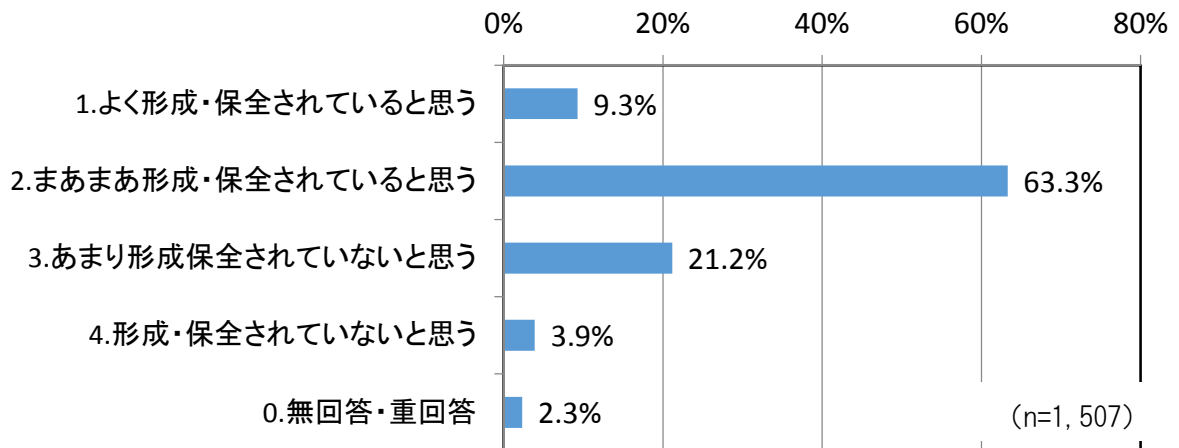
項目 (各項目:n=1, 507)	現在の満足度 (%)					
	満足	い え ば 満 足	ど ち ら か と	い え ば 不 満	ど ち ら か と	不 満
1 路線バスの本数や経路等の便利さ	5.9%	33.7%	34.9%	18.6%	6.9%	
2 鉄道の本数等の便利さ	5.5%	36.0%	33.9%	16.6%	8.0%	
3 駅や主要なバス停での乗換え (電車・バス・タクシー等へ)の便利さ	6.4%	38.9%	33.7%	13.4%	7.6%	

※網かけは、一番多数となったもの。

■市民が感じる市のまちなみや景観の保全状況

市のまちなみや景観が、良く保全されていると回答した市民は73%

問3 1. あなたは、横手市のまちなみや景観が、調和や秩序が保たれた形で形成・保全されていると思いますか。(○はひとつ)

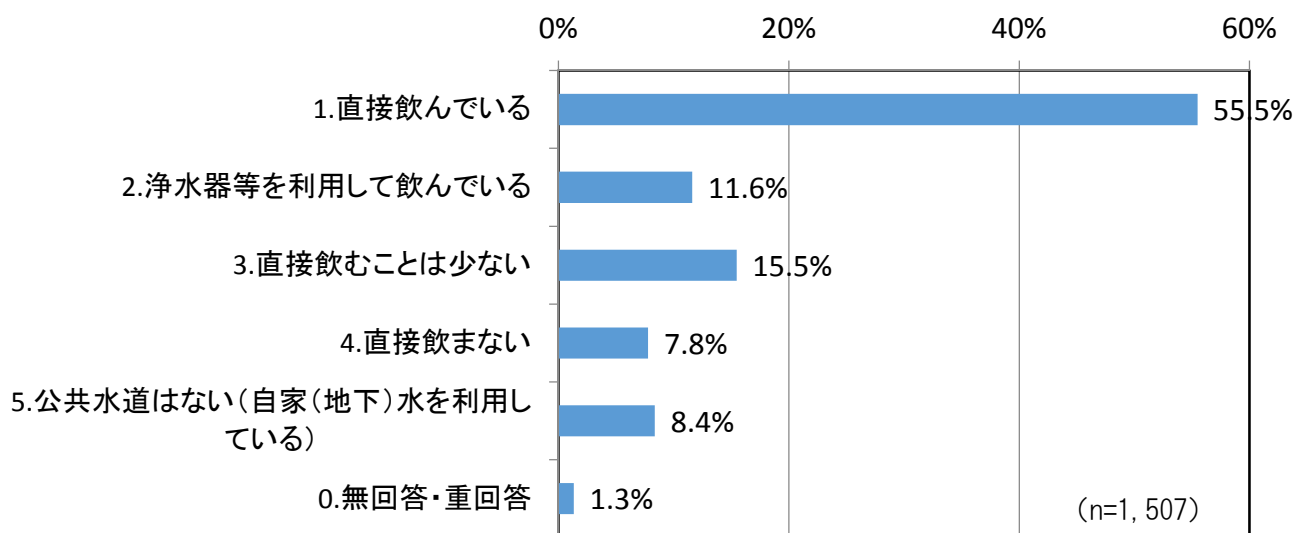


■上水道事業について（飲料水としての利用）

水道水を「直接飲んでいる」と回答した市民は56%

問32. あなたは、水道水（簡易水道含む）を直接飲んでいますか。
（○はひとつ）

水道水の飲用水としての利用については、「直接飲んでいる」が55.5%、「浄水器等を利用して飲んでいる」が11.6%となり、全体の67.1%を占めた。

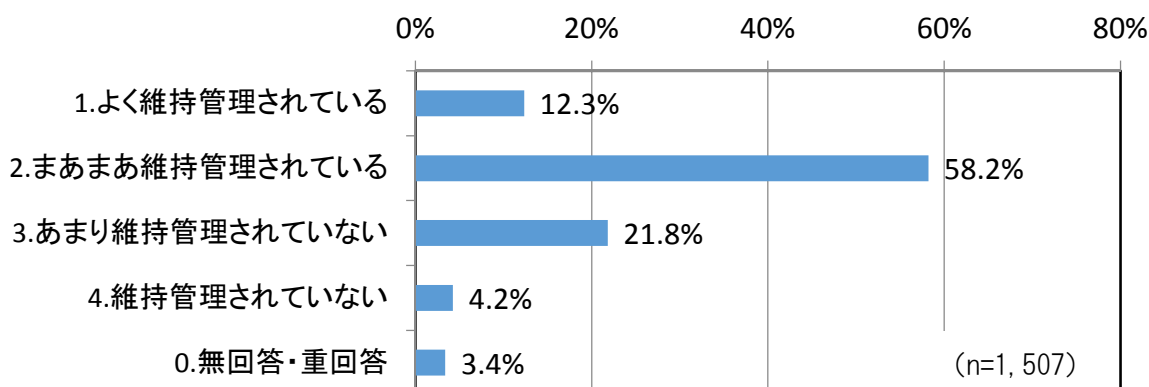


■公園・緑地の維持管理の適正さ

自分の住む周辺の公園・緑地が適正に「維持管理されている」「まあまあ維持管理されている」と回答した市民は71%

問33. あなたのお住まいの地域にある公園や緑地（トイレ、東屋、遊具等を含む）は、適正に維持管理されていると思いますか。（○はひとつ）

自分の住む周辺の公園や緑地の維持管理の状況については、「よく維持管理されている」が12.3%、「まあまあ維持管理されている」が58.2%となり、全体の70.5%を占めた。

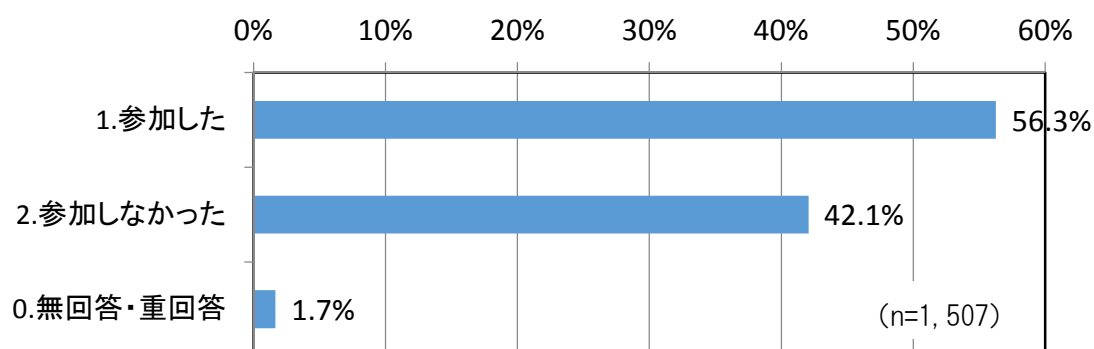


■地域活動の実践・地域コミュニティへの参画

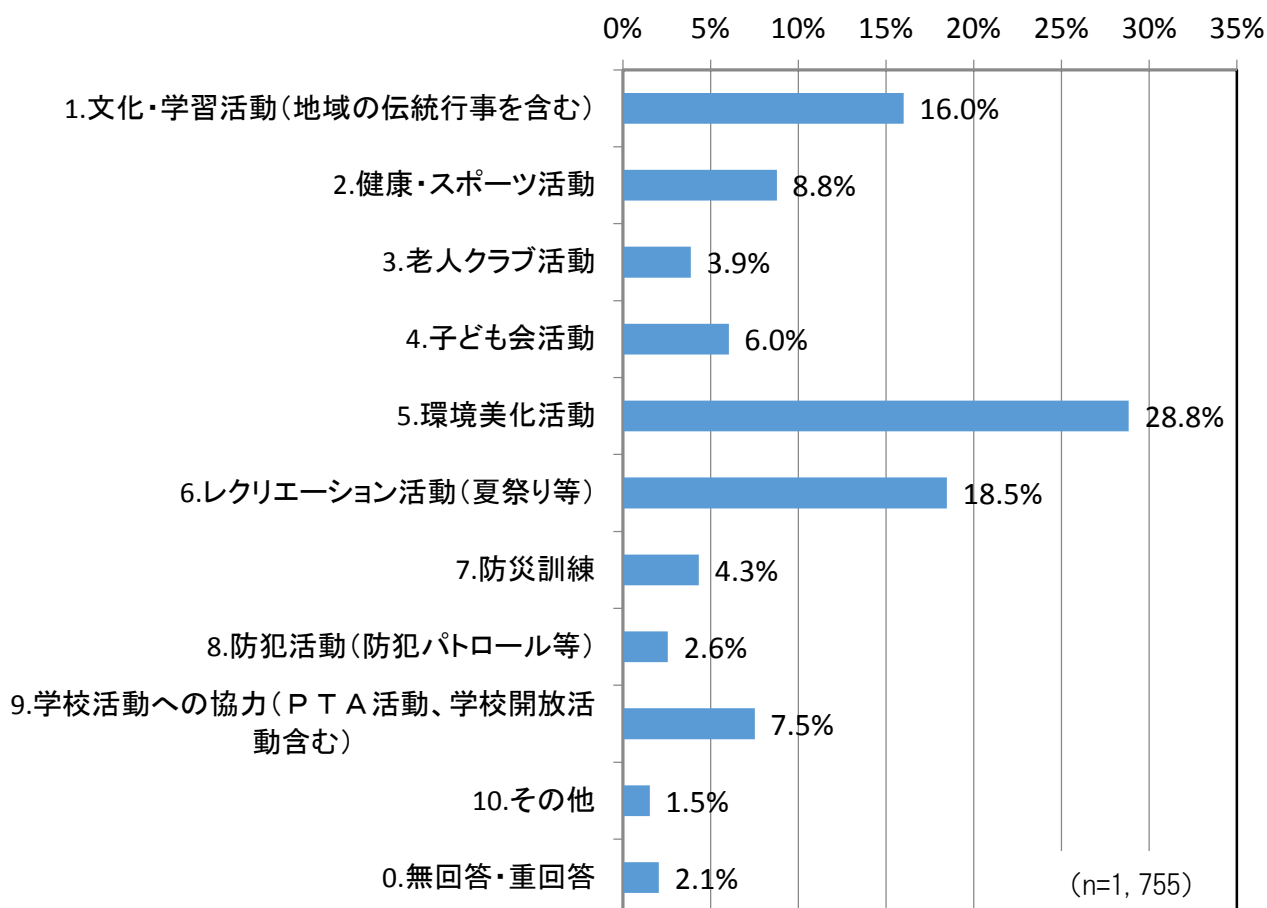
町内会等の地域活動（行事）に参加したと回答した市民は56%

問34. あなたは、過去1年の間に町内会等の地域活動（行事）に参加しましたか。
（○はひとつ）

過去1年の間に町内会等の地域活動（行事）に参加したと回答した市民は、56.3%となった。また、参加した活動の内容は、多い順に「環境美化活動」（28.8%）、「レクリエーション活動（夏祭り等）」（18.5%）、「文化・学習活動（地域の伝統行事を含む）」（16.0%）となった。



「参加した」と回答した市民が具体的に参加した内容（複数回答）



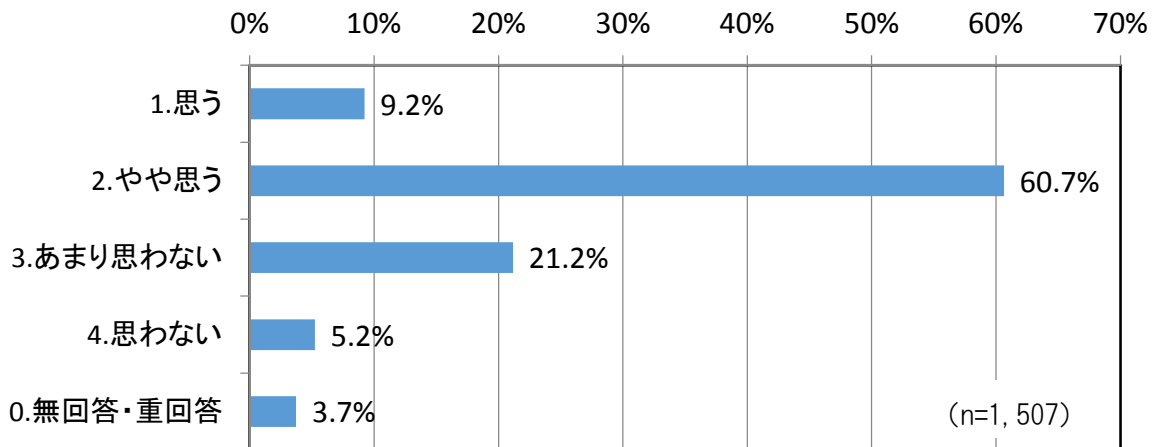
■市民が感じる男女共同参画社会の実現度

男女共同参画社会になってきていると「思う」「やや思う」と回答した市民は、全体の70%

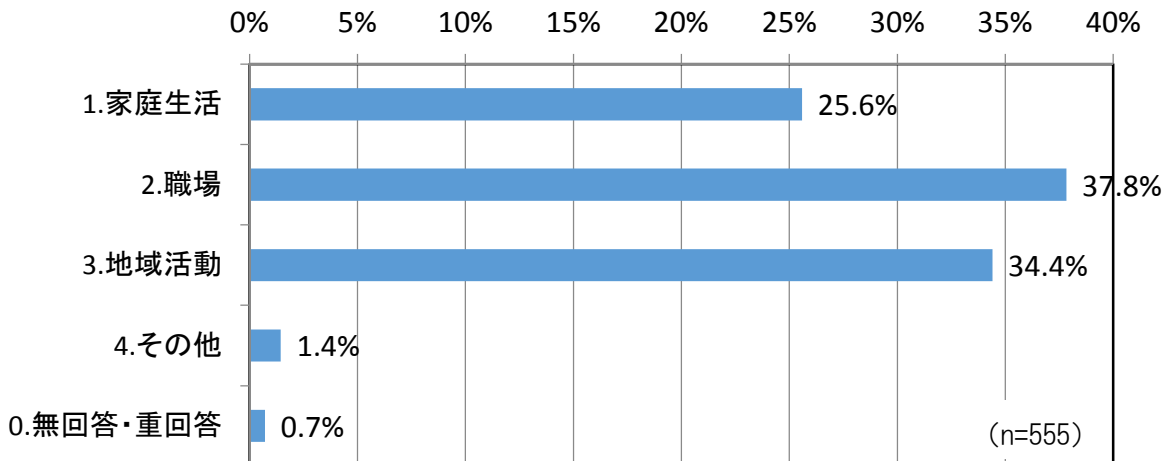
問35. あなたは、横手市が市全体として男女共同参画社会になってきていると思いますか。(○はひとつ)

市全体として男女共同参画社会になってきていると思うと回答した市民は、「思う」、「やや思う」合計で69.9%となった。

なお、「あまり思わない」(21.2%)、「思わない」(5.2%)と回答した市民の中で、特にどのような場面でそう思うか聞いたところ、多い順から「職場」、「地域活動」、「家庭生活」となった。



「あまり思わない」「思わない」と回答した市民が生活のどのような場面でそのように思うか。



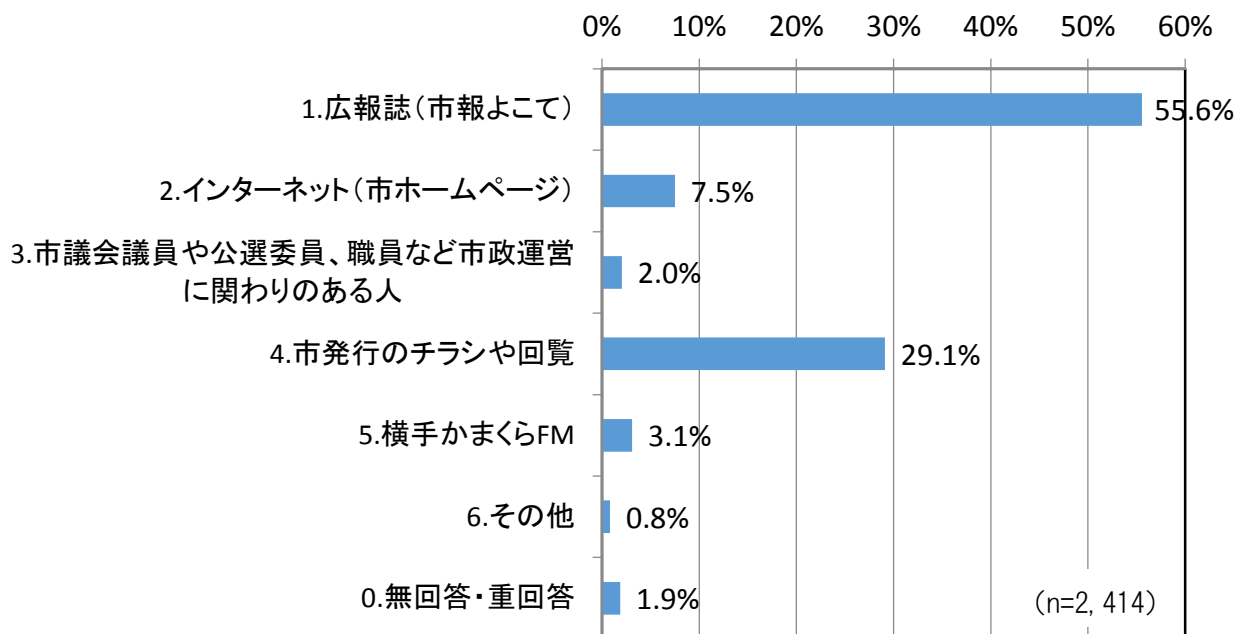
■ 市政情報を受け取る手段

市政情報の受け取る媒体は、「広報誌」が全体の56%を占めた。

問. 市の情報を主にどこから得ていますか。
(主なもの2つまで)

市政情報を主にどこから得ているか(複数回答)については、広報誌(市報よこて)が55.6%と一番多く、順に「市発行のチラシや回覧」(29.1%)となった。

「インターネット(市ホームページ)」は7.5%、「横手かまくらFM」が3.1%となっている。



【中学3年生までの子どもがいる世帯への限定質問】

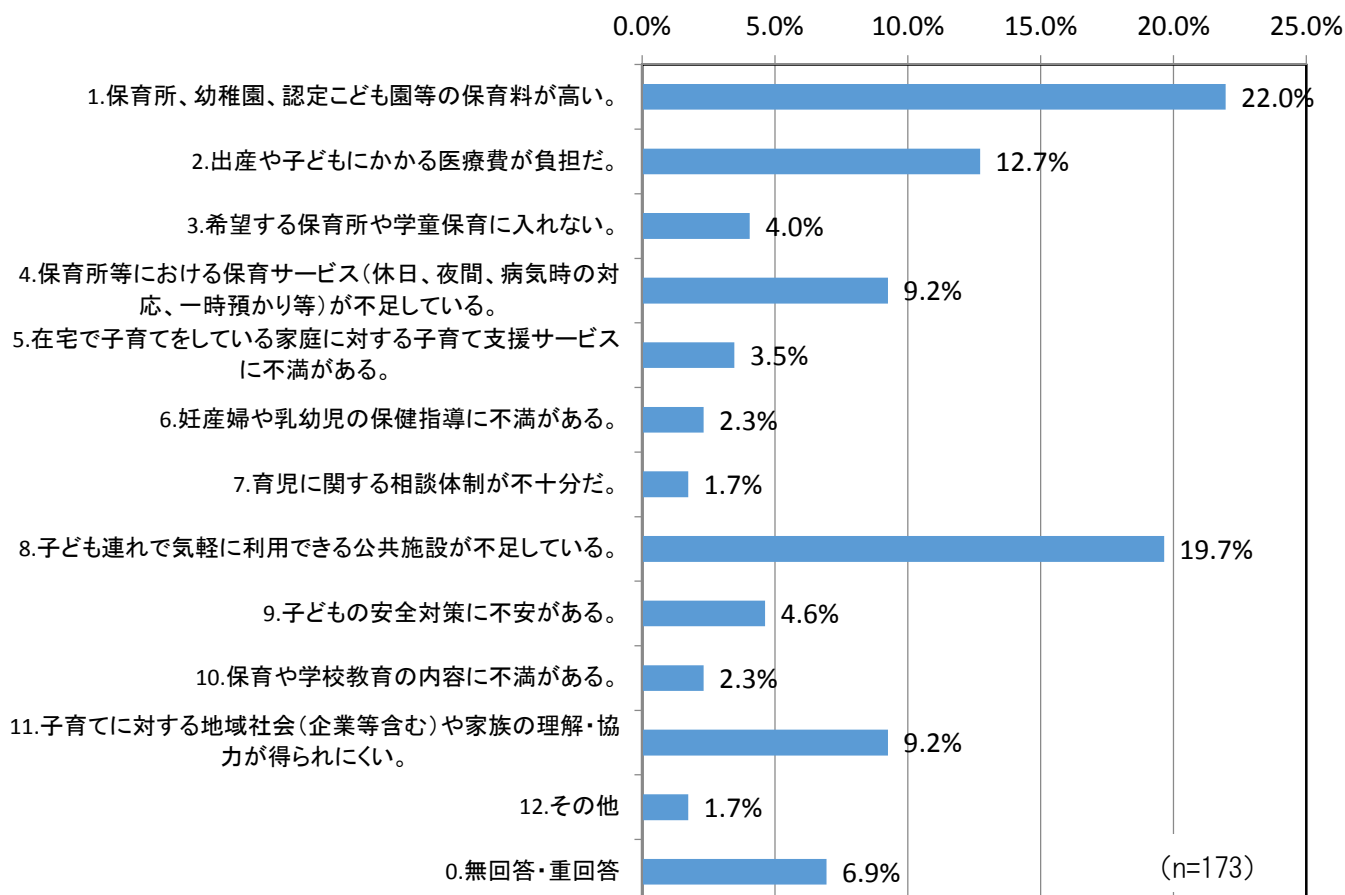
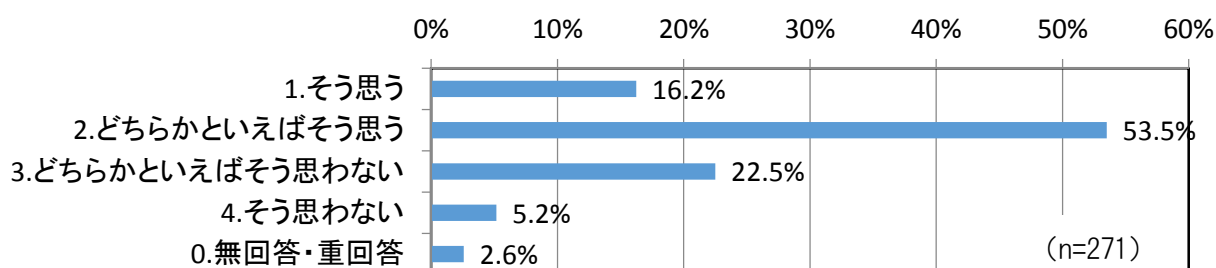
■子どもを安心して産み育てるための支援環境の充実さ

子どもを安心して産み育てるための支援環境が「整っている」「どちらかといえば整っている」と思うと回答した市民は、約70%

問A あなたは、横手市が、子どもを安心して産み育てることができるための支援環境が整っているまちだと思いますか。(○はひとつ)

横手市の子どもを安心して産み育てるための支援環境について、整っているまちだと思ふ「思う」「どちらかといえばそう思う」合計で69.7%となった。

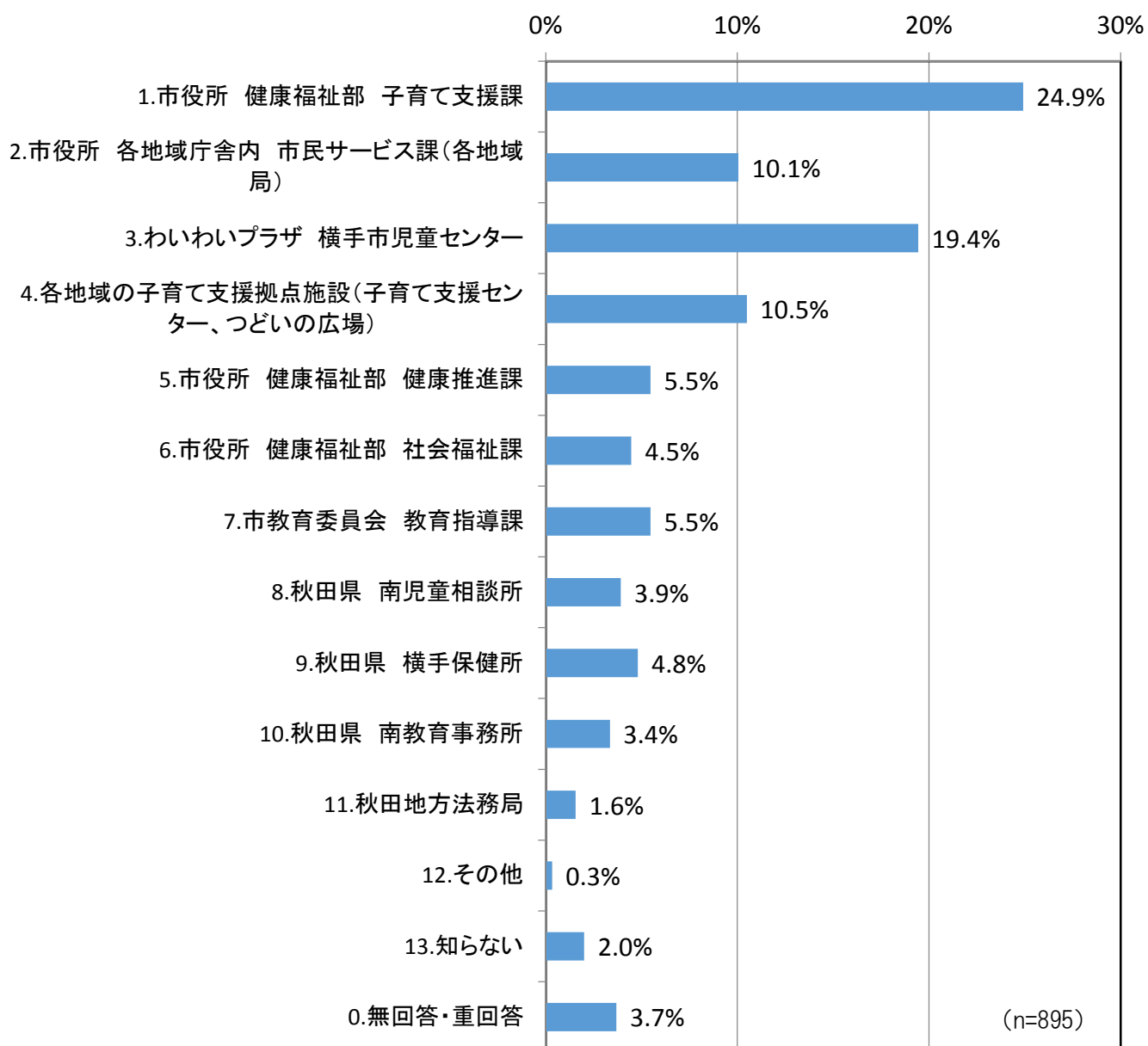
なお、「どちらかといえばそう思わない」(22.5%)、「そう思わない」(5.2%)と回答した市民に対し、その理由を聞いたところ、多い順から「保育料が高い」、「子ども連れで気軽に利用できる公共施設の不足」、「出産や子どもにかかる医療費が負担」となった。



■子育てや教育等に関する相談窓口や施設等の認知度

多い方から順に、「市健康福祉部 子育て支援課」、「市Y2ぷらざ（市児童センター）」、「市各地域局 子育てサービス課」など

問B あなたは、子育てや教育に関して相談などができる窓口、施設等をいくつ知っていますか。知っているものに○をつけてください。（○はいくつでも可）

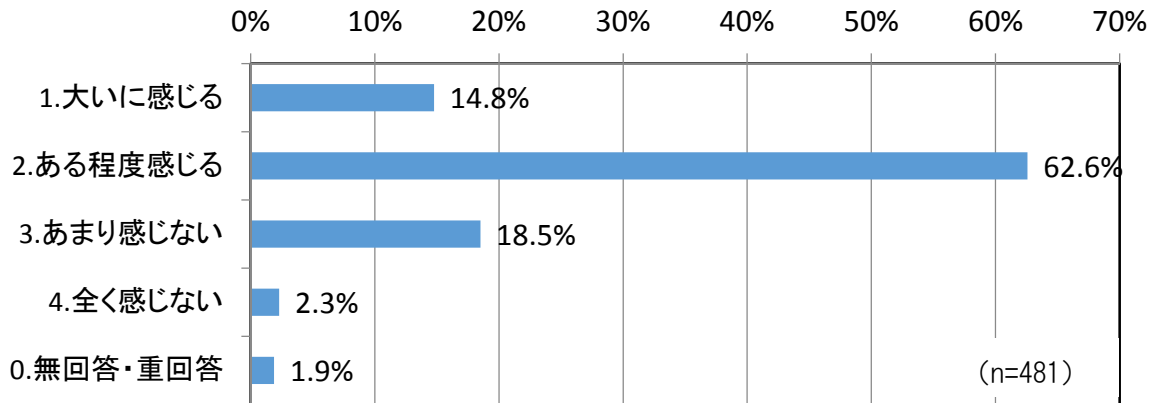


【65歳以上の回答者への限定質問】

■生きがいの実感

生きがいを「大いに感じる」、「ある程度感じる」と回答した65歳以上の方は77%

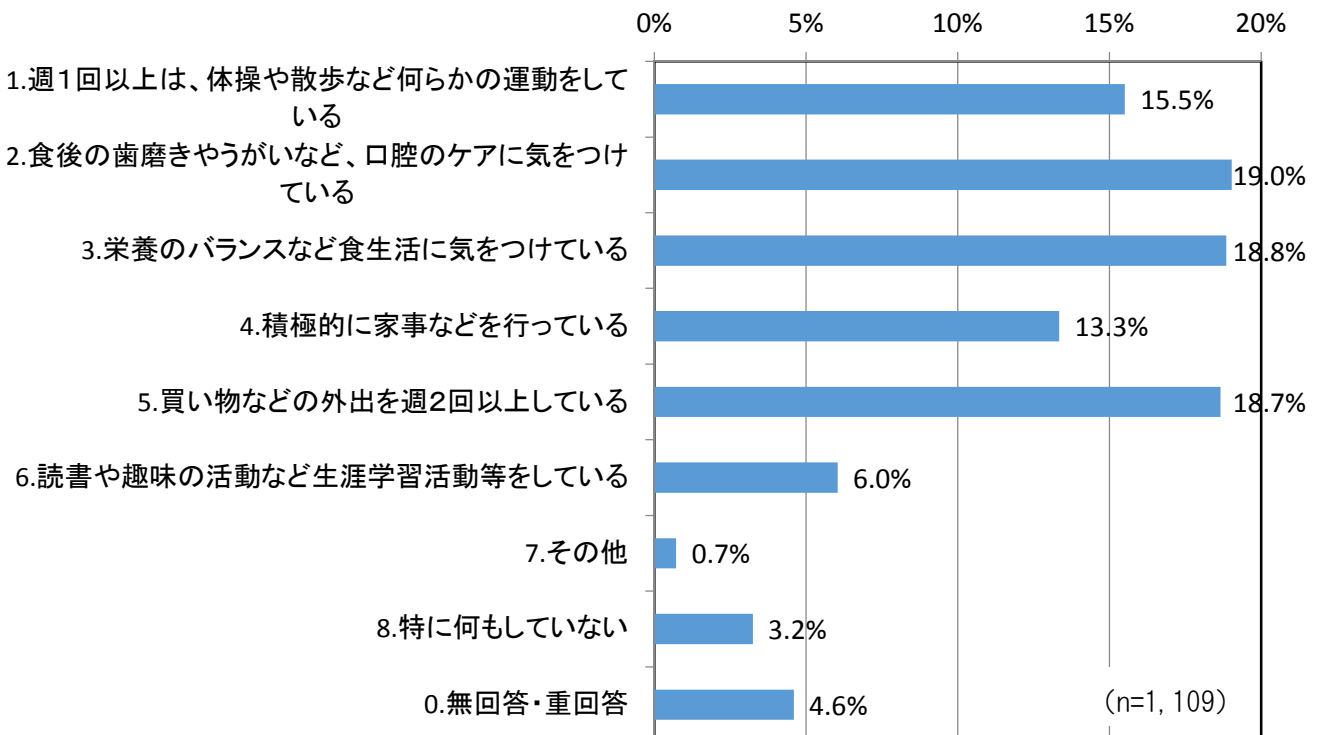
問C. あなたは、日々の暮らしの中で、生きがいを感じますか。
(○はひとつ)



■介護予防の実践

介護予防のために、なんらかの取り組みをしている65歳以上の方は、92%

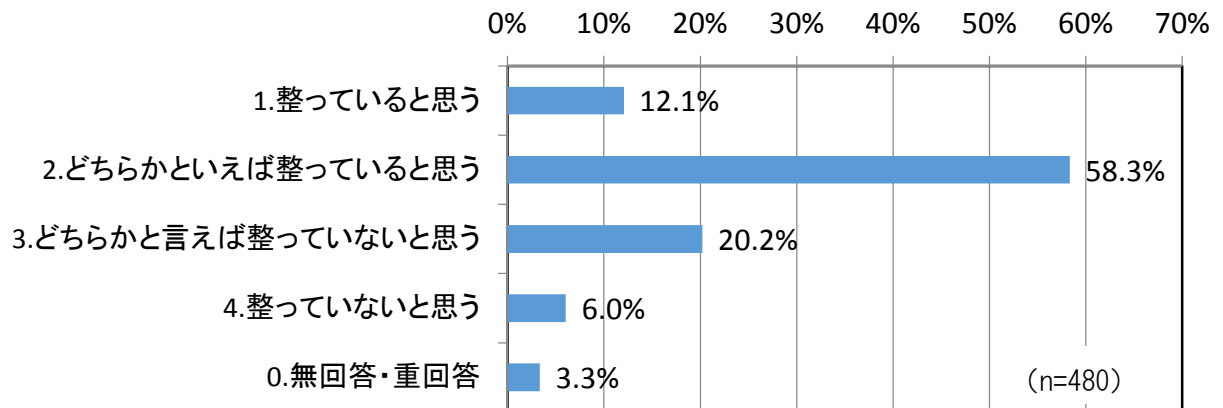
問D. あなたは、現在、介護予防のために何かをしていますか。
(○は3つまで)



■市民が感じる介護サービスの利用環境

介護サービスを利用する環境が「整っている」、「どちらかといえば整っている」と回答した65歳以上の方は、70%

問E. 横手市は、介護サービスが必要となった時、利用する環境が整っているまちだと思いますか。(○はひとつ)



3 調査結果②（端数調整のため、計が100%にならない場合があります。）

第2次総合計画の施策に基づく、市が取り組む個々の施策分野の満足度や重要度について

問36（全員にお伺いします。） まちづくりの各分野への「満足度」と「重要度」をお聞きます。（各項目 ○はひとつ）												
項目	重要度						現在の満足度					
	非常に重要	重要	やや重要	重要でない	あまり重要でない	重要でない	非常に重要	満足	やや満足	やや不満	不満	非常に不満
例) ○○の振興（※数字は各項目の点数）	6	5	4	3	2	1	6	5	4	3	2	1

【重要度について（n=1,250）】

設問ごとの点数を平均値で算出し、点数の高い順に一覧表に示します。

施策番号	項目	重要度	重要度順位
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	5.22	1
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	5.06	2
1-1	子育て支援の充実	5.01	3
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	4.91	4
2-1	横手を愛する心と生きる力をはぐむ学校教育の充実	4.89	5
1-4	障がい者（児）福祉の充実	4.82	6
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	4.79	7
3-3	災害に強いまちづくりの推進	4.77	8
5-2	快適な移動空間の実現	4.75	9
2-2	安心して学べる教育環境の整備	4.75	9
5-5	安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理	4.71	11
1-2	健康な心と体づくりの推進	4.70	12
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	4.69	13
1-5	低所得者福祉の充実	4.67	14
4-3	活力ある工業の振興	4.67	14
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	4.67	14
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	4.65	17
4-2	活気ある商業の振興	4.62	18
4-1	魅力ある農林業の振興	4.59	19
3-4	循環型社会の一層の推進	4.53	20
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	4.52	21
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	4.52	21
3-5	エネルギーの地産地消の推進	4.45	23
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	4.34	24
6-3	情報を共有する環境の整備	4.26	25
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	4.24	26
7-1	住民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	4.23	27
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	4.21	28
6-2	男女が尊重しあう社会づくり	4.15	29
6-4	市内外との交流連携の推進	4.12	30
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	4.10	31
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	4.09	32
2-4	活力ある地域と心豊かな人を創る生涯学習の推進	4.07	33

重要度の平均 4.57

【満足度について (n=1,250)】

設問ごとの点数を平均値で算出し、点数の低い順に一覧表に示します。

施策番号	項目	満足度	満足度順位
4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策	3.15	33
5-1	雪国の快適な暮らしの実現	3.45	32
4-3	活力ある工業の振興	3.49	30
5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	3.49	30
7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	3.52	29
4-2	活気ある商業の振興	3.58	28
4-4	観光・物産資源の発掘と発信	3.63	27
5-2	快適な移動空間の実現	3.64	26
4-1	魅力ある農林業の振興	3.69	24
1-5	低所得者福祉の充実	3.69	24
7-1	住民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立	3.70	23
5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	3.76	22
5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	3.85	20
6-2	男女が尊重しあう社会づくり	3.85	20
6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	3.86	18
1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	3.86	18
3-5	エネルギーの地産地消の推進	3.87	17
5-5	安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理	3.89	16
1-6	福祉を支える人材の確保と育成	3.91	14
6-4	市内外との交流連携の推進	3.91	14
1-4	障がい者(児)福祉の充実	3.92	13
3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	3.94	12
1-1	子育て支援の充実	3.96	11
6-3	情報を共有する環境の整備	4.00	10
2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	4.01	9
2-1	横手を愛する心と生きる力をはぐむ学校教育の充実	4.03	8
3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	4.04	7
2-2	安心して学べる教育環境の整備	4.05	5
2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	4.05	5
2-4	活力ある地域と心豊かな人を創る生涯学習の推進	4.06	4
1-2	健康な心と体づくりの推進	4.08	3
3-4	循環型社会の一層の推進	4.09	2
3-3	災害に強いまちづくりの推進	4.12	1

重要度の平均 3.82

上記各施策の重要度・満足度の結果を、施策の方向性を4つの領域に分割した散布図にプロットします。(→ 次ページから)

低-----重要度-----高		高 ↑ 満足度 ↓ 低	領域Ⅰ・・・現状を維持しつつ、コスト削減を目指す
領域Ⅲ	領域Ⅰ		領域Ⅱ・・・重点的に満足度の向上を目指す
領域Ⅳ	領域Ⅱ		領域Ⅲ・・・満足度を維持しつつ、コスト削減を図る
			領域Ⅳ・・・行政の関わり方も含めた見直しをしつつ、成果の向上を目指す

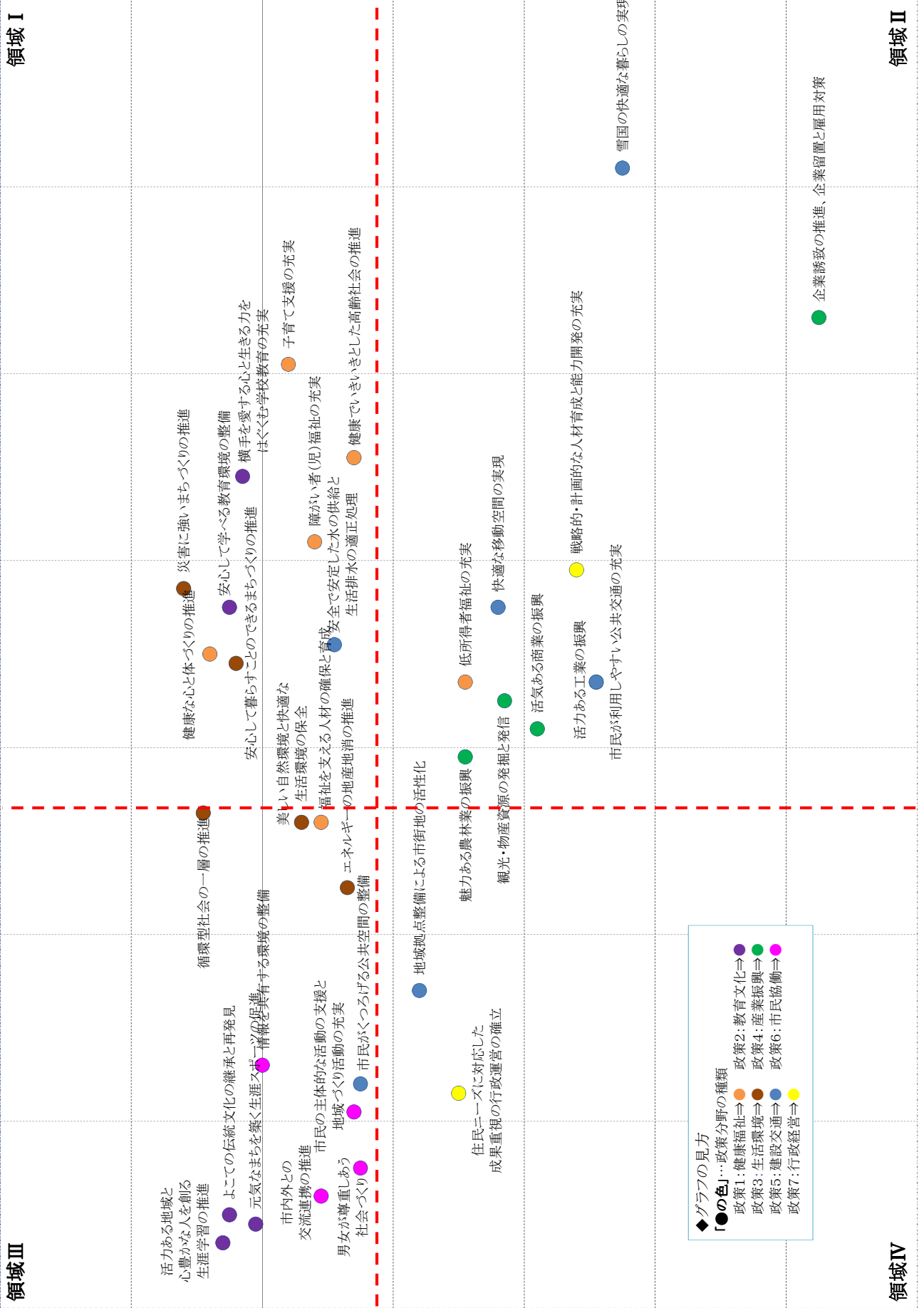
◆施策別「重要度」「満足度」一覧

政策名/政策担当部長(主・副)	策番号	施策名称	H26アンケート結果		H28アンケート結果		領域	左記領域における方向性	H28当初 予算額(千円)
			重要度	満足度	重要度	満足度			
政策1:健康福祉 『伸び伸び子育て出来る環境と、みんなが健康に暮らせるまちづくりを進めます』 主:健康福祉部長 副:市民生活部長	1-1	子育て支援の充実	4.92	4.19	5.01	3.96	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	6,123,903
	1-2	健康な心と体づくりの推進	4.74	4.20	4.70	4.08	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	3,901,650
	1-3	健康でいきいきとした高齢社会の推進	5.05	4.03	4.91	3.86	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	3,159,869
	1-4	障がい者(児)福祉の充実	4.93	4.13	4.82	3.92	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	2,144,639
	1-5	低所得者福祉の充実	4.68	3.84	4.67	3.69	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	1,461,155
	1-6	福祉を支える人材の確保と育成	5.00	4.04	4.52	3.91	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	181,590
政策2:教育文化 『学びの充実とスポーツの振興により、生きる力と豊かな心を育みます』 主:教育総務部長 副:まちづくり推進部長	2-1	横手を愛する心と生きる力をぐくむ学校教育の充実	4.91	4.08	4.89	4.03	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	302,550
	2-2	安心して学べる教育環境の整備			4.75	4.05	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	1,521,114
	2-3	元気なまちを築く生涯スポーツの促進	4.41	3.96	4.09	4.01	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	246,922
	2-4	活力ある地域と心豊かな人を創る生涯学習の推進	4.55	4.10	4.07	4.06	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	363,628
	2-5	よこての伝統文化の継承と再発見	4.19	3.83	4.10	4.05	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	122,581
政策3:生活環境 『美しい自然と豊かな暮らしを引き継ぐまちづくり』 主:市民生活部長 副:農林部長	3-1	安心して暮らすことのできるまちづくりの推進	5.16	4.18	4.69	4.04	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	82,461
	3-2	美しい自然環境と快適な生活環境の保全	4.81	3.93	4.52	3.94	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	386,140
	3-3	災害に強いまちづくりの推進	5.10	4.13	4.77	4.12	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	439,653
	3-4	循環型社会の一層の推進	5.11	4.08	4.53	4.09	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	1,064,292
	3-5	エネルギーの地産地消の推進			4.45	3.87	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	351,033
政策4:産業振興 『地域資源をいかした活力ある産業のまちづくり』 主:農林部長 副:商工観光部長	4-1	魅力ある農林業の振興	4.57	3.85	4.59	3.69	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	2,499,802
	4-2	活気ある商業の振興	4.70	3.75	4.62	3.58	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	955,318
	4-3	活力ある工業の振興	5.06	3.44	4.67	3.49	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	198,098
	4-4	観光・物産資源の発掘と発信	4.67	3.95	4.65	3.63	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	642,494
	4-5	企業誘致の推進、企業留置と雇用対策			5.06	3.15	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	148,209
政策5:建設交通 『暮らしを支える都市基盤を強化し、便利で快適なまちづくりを進めます』 主:建設部長 副:上下水道部長	5-1	雪国の快適な暮らしの実現	5.67	3.48	5.22	3.45	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	1,303,347
	5-2	快適な移動空間の実現	5.36	3.76	4.75	3.64	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	1,619,622
	5-3	市民が利用しやすい公共交通の充実	4.81	3.91	4.67	3.49	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	156,384
	5-4	地域拠点整備による市街地の活性化	4.34	3.83	4.34	3.76	領域IV	行政の関わり方も含めた見直しをしつつ、成果の向上を目指す	422,094
	5-5	安全で安定した水の供給と生活排水の適正処理	5.00	4.03	4.71	3.89	領域I	現状を維持しつつ、コスト削減を目指す	1,821,310
	5-6	市民がくつろげる公共空間の整備	4.70	3.86	4.24	3.85	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	173,147
政策6:市民協働 『やささと笑顔があふれる市民が主役の地域づくりを進めます』 主:まちづくり推進部長 副:総務部長	6-1	市民の主体的な活動の支援と地域づくり活動の充実	4.43	3.77	4.21	3.86	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	829,383
	6-2	男女が尊重しあう社会づくり	4.42	3.77	4.15	3.85	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	6,900
	6-3	情報を共有する環境の整備	4.65	4.02	4.26	4.00	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	121,726
	6-4	市内外との交流連携の推進	4.26	3.81	4.12	3.91	領域III	満足度を維持しつつ、コスト削減を図る	82,616
政策7:行政経営 『横手を思い、市民の想いを実現させる創造的な行政経営を進めます』 主:総務部長 副:総合政策部長	7-1	住民ニーズに対応した成果重視の行政運営の確立			4.23	3.70	領域IV	行政の関わり方も含めた見直しをしつつ、成果の向上を目指す	1,534,728
	7-2	財源確保と効率的・効果的な財政運営の推進					-		6,929,451
	7-3	戦略的・計画的な人材育成と能力開発の充実	4.86	3.62	4.79	3.52	領域II	重点的に満足度の向上を目指す	8,815,191
		平均	4.80	3.92	4.57	3.82	領域I:9件		50,113,000
		最大値	5.67	4.20	5.22	4.12	領域II:10件		
		最小値	4.19	3.44	4.07	3.15	領域III:12件 領域IV:2件		

◆施策に対する市民意識 (H28まちづくりアンケート結果)

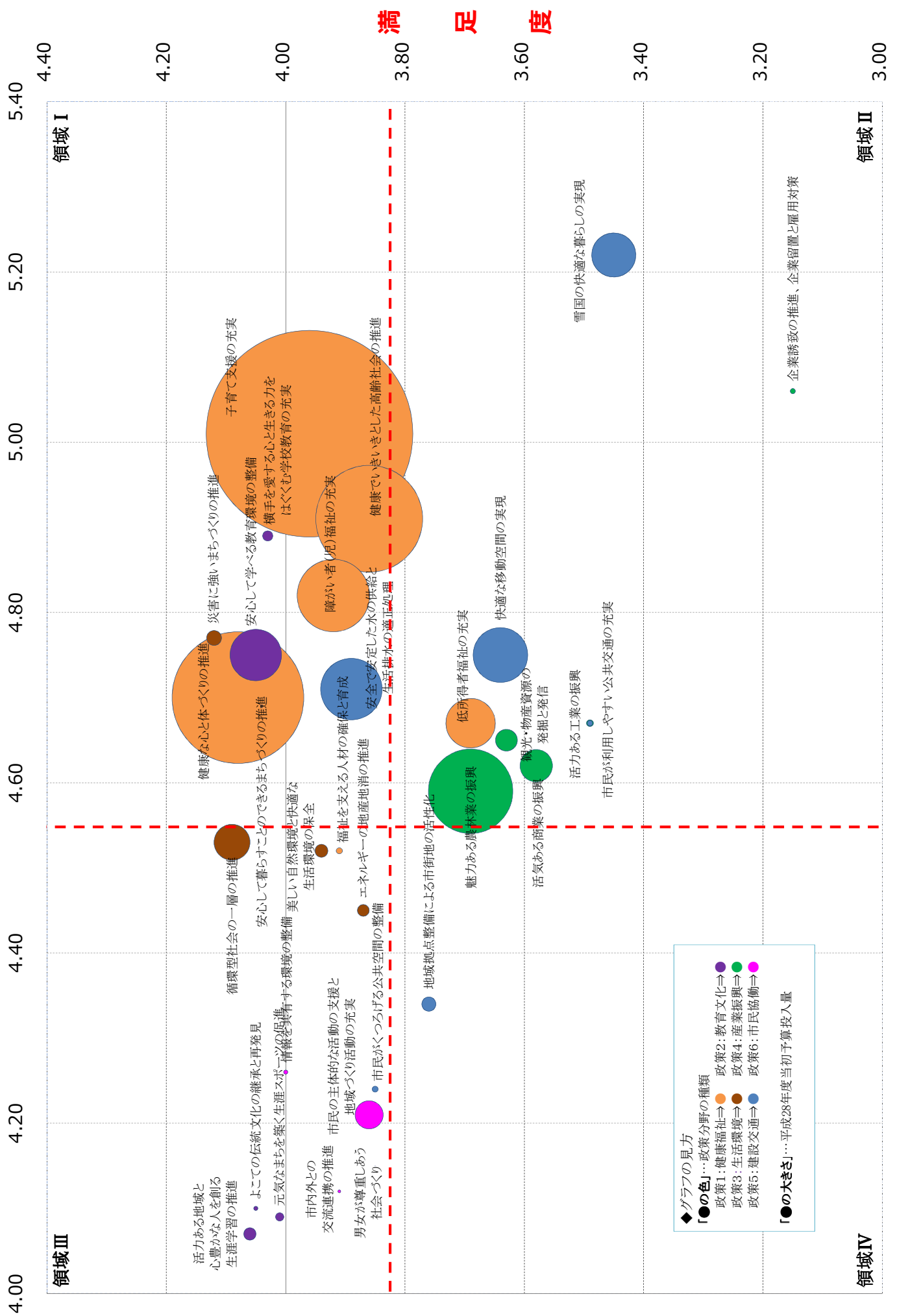
重要度

4.00 4.20 4.40 4.60 4.80 5.00 5.20 5.40



◆施策に対する市民意識 (H28まちづくりアンケート結果・予算投入額比較)

重要度



◆グラフの見方

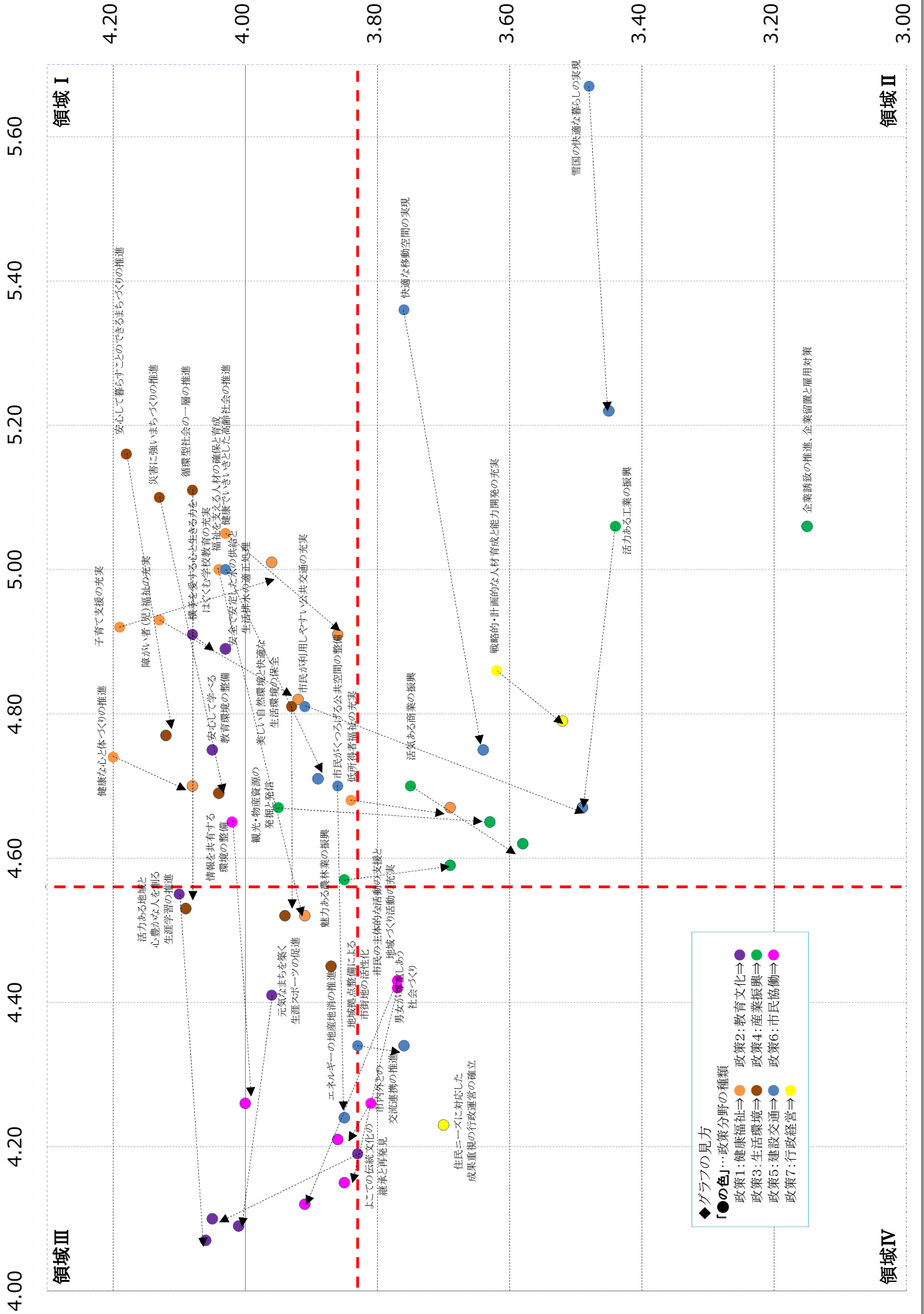
「●の色」…政策分野の種類
 政策1:健康福祉⇒
 政策2:教育文化⇒
 政策3:生活環境⇒
 政策4:産業振興⇒
 政策5:建設交通⇒
 政策6:市民協働⇒

「●の大きさ」…平成28年度当初予算投入量

◆施策に対する市民意識 (H26⇒H28相関図)

重要度

満足度



(別紙)抽出条件による抽出依頼データ数量一覧

H28.6.8総合政策部経営企画課

	10代		20代		30代		40代		50代		60代		70代		計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
横手	36	34	69	64	99	90	96	98	113	116	121	135	48	57	1,176
増田	7	7	12	10	18	15	17	17	24	25	29	28	11	12	232
平鹿	13	13	22	18	32	29	29	30	42	42	46	46	17	22	401
雄物川	10	10	22	14	22	20	22	22	32	32	36	36	13	15	306
大森	6	5	10	10	15	13	14	15	22	22	25	25	8	10	200
十文字	13	13	23	20	32	31	34	33	40	42	45	49	18	20	413
山内	3	3	5	5	7	6	9	8	13	13	15	13	5	6	111
大雄	5	5	9	8	12	10	12	13	17	17	19	20	7	7	161
合計	93	90	172	149	237	214	233	236	303	309	336	352	127	149	3,000

平成28年4月1日現在年齢

10代… 18歳・19歳	平成8年4月2日～平成10年4月1日生まれ
20代… 20歳～29歳	昭和61年4月2日～平成8年4月1日生まれ
30代… 30歳～39歳	昭和51年4月2日～昭和61年4月1日生まれ
40代… 40歳～49歳	昭和41年4月2日～昭和51年4月1日生まれ
50代… 50歳～59歳	昭和31年4月2日～昭和41年4月1日生まれ
60代… 60歳～69歳	昭和21年4月2日～昭和31年4月1日生まれ
70代… 70歳～74歳	昭和16年4月2日～昭和21年4月1日生まれ